

三重県内経済情勢

(令和 8 年 5 月の指標から)

令和 8 年 7 月 31 日

三重県 政策企画部 統計課

－利用の手引き－

1. 本資料は、三重県内の主要経済指標の変動をもとに、中長期的な視点から三重県内経済、生産、個人消費、雇用情勢の各項目の現状を表現することを目的としています。
2. 資料中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。なお、増減率の算出にあたっては単位未満を含んだ数値を用いています。
3. 数値の一部に速報値等を利用しているため、翌月以降に数値が改訂される場合がありますので、ご利用の際は最新の資料をご覧ください。
4. 資料中の符号は次のとおりです。
「▲」：負の数
「…」：数値が未公表のもの
「－」：該当数値が公表されないもの
5. 本資料についてのお問い合わせは、以下をお願いします。
〒514－0004 三重県津市栄町一丁目 954
三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班
T E L : 059－224－3051
F A X : 059－224－2046
E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

三重県内経済情勢（令和 8 年 5 月の指標から）

三重県内経済は、改善の兆しがみられる。

1. 概況

- ・生産は、上昇の動きがみられる。

鉱工業生産指数は、2 か月連続で前月比増（4 月：139.1 → 5 月：164.3（前月比 18.1%増））となり、7 か月後方移動平均¹でみても、前月から上昇した（118.9 → 127.2）。【図 1】

- ・個人消費は、弱含みつつある。

大型小売店（百貨店・スーパー）販売額の前年同月比（既存店調整値）は、4 か月ぶりにプラス（4 月：▲0.2% → 5 月：3.5%）となり、7 か月後方移動平均でみても、前月から上昇した（0.5% → 0.7%）。【図 2】

自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）及び軽自動車（新車）販売台数の合計の前年同月比は、2 か月連続でプラス（4 月：15.1% → 5 月：2.4%）となり、7 か月後方移動平均でみると、前月から低下した（1.5% → 1.4%）。【図 3】

- ・雇用情勢は、改善の兆しがみられる。

有効求人倍率は 1.20 倍で、前月を 0.03 ポイント上回った。【図 4】

図1 鉱工業生産指数 (R2=100)

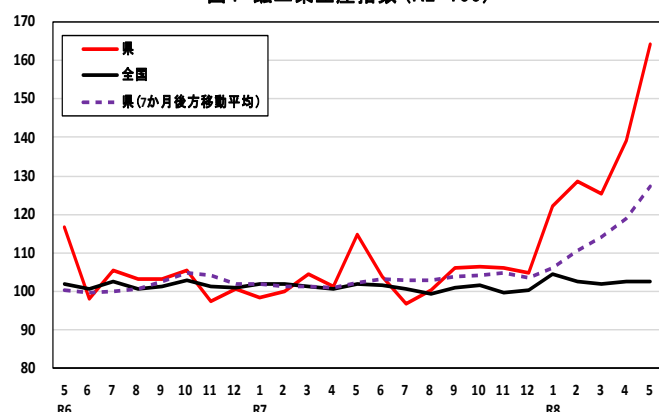


図2 大型小売店販売額及び前年同月比(三重県)

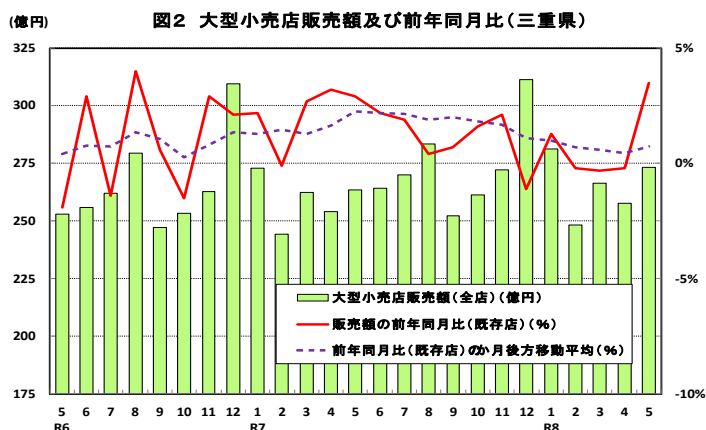


図3 自動車の動き(三重県)

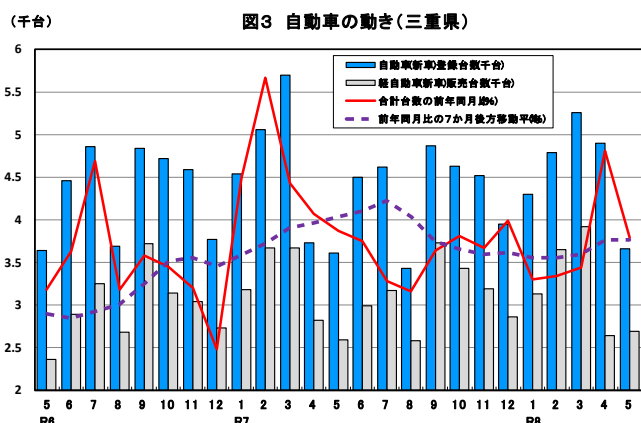
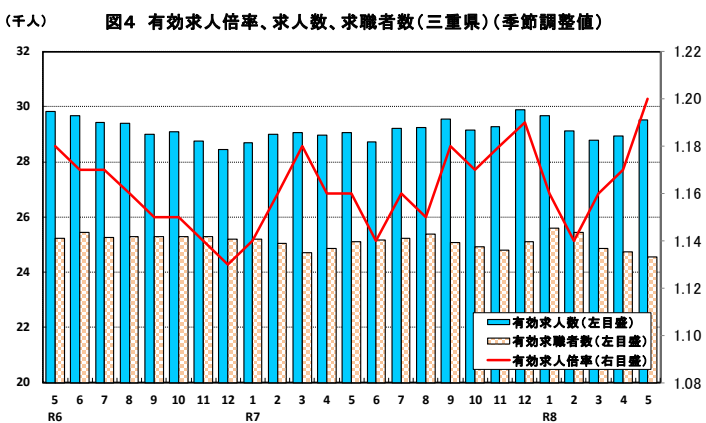


図4 有効求人倍率、求人数、求職者数(三重県)(季節調整値)



¹ 7 か月後方移動平均とは、当月を含む過去 7 か月分の数値を平均することによって単月での変動をならしたものであり、定着しつつある傾向を表す。

2. 主要経済指標の動き

(1) 生産

- ・鉱工業生産指数（季節調整値、R2=100）は 164.3 で、前月比 18.1%増と 2 か月連続で上昇した。
7 か月後方移動平均は 127.2 で、5 か月連続で上昇した。
- ・県内主要 3 業種では、電子部品・デバイス工業（378.8）が前月比 15.5%増、輸送機械工業（153.8）が前月比 36.0%増、化学工業（80.0）が前月比 32.2%増となった。
- ・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整値、R2=100）は 82.7 で、前月比 3.4%減と 2 か月連続で低下した。

		R8年2月	3月	4月	5月
鉱工業生産（季節調整済）指数（R2=100）	指数	128.4	125.5	139.1	164.3
	前月比、%	5.2	▲ 2.3	10.8	18.1
7か月後方移動平均		110.5	114.1	118.9	127.2
（電子部品・デバイス工業）	指数	261.9	249.3	328.0	378.8
	前月比、%	27.1	▲ 4.8	31.6	15.5
（輸送機械工業）	指数	110.0	112.4	113.1	153.8
	前月比、%	▲ 7.9	2.2	0.6	36.0
（化学工業）	指数	88.0	59.7	60.5	80.0
	前月比、%	▲ 5.7	▲ 32.2	1.3	32.2
鉱工業生産（季節調整済）指数（全国） （R2=100）	指数	102.4	102.0	102.5	102.6
	前月比、%	▲ 2.0	▲ 0.4	0.5	0.1
鉱工業生産者製品在庫（季節調整済）指数 （R2=100）	指数	85.5	86.6	85.6	82.7
	前月比、%	▲ 3.4	1.3	▲ 1.2	▲ 3.4

(2) 個人消費

- ・県内の大型小売店（百貨店・スーパー）販売額（既存店調整値）は前年同月比 3.5%増と 4 か月ぶりに前年同月を上回った。
前年同月比（既存店調整値）の 7 か月後方移動平均は 0.7%で、8 か月ぶりに増加した。
- ・コンビニエンスストア販売額（三重県全店値）は前年同月比で 1.1%増と 2 か月ぶりに前年同月比を上回った。
- ・家電販売額（三重県全店値）は前年同月比 36.4%増と 5 か月連続で前年同月を上回った。
- ・自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比 1.5%増と 2 か月連続で前年同月を上回り、軽自動車（新車）販売台数は前年同月比 3.6%増と 2 か月ぶりに前年同月を上回った。
- ・全自動車（新車）では前年同月比 2.4%増と 2 か月連続で前年同月を上回った。
前年同月比の 7 か月後方移動平均は 1.4%で、5 か月ぶりに低下した。

			R8年2月	3月	4月	5月	
大型小売店（百貨店・スーパー）販売額	（県内全店）	百万円	24,818	26,638	25,791	27,346	
	（県内既存店）	前年同月比、%	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	3.5	
	前年同月比（既存店）の7か月後方移動平均、%		0.7	0.6	0.5	0.7	
	（全国全店）	億円	17,645	19,624	18,455	19,494	
	（全国既存店）	前年同月比、%	1.4	1.1	2.0	5.0	
コンビニエンスストア販売額（三重県全店）			12,374	14,306	13,320	14,027	
			前年同月比、%	2.0	2.7	▲ 0.9	1.1
家電販売額（三重県全店）			3.0	1.6	9.5	36.4	
自動車（新車）登録台数	（県内）	台	4,791	5,259	4,903	3,662	
		前年同月比、%	▲ 5.3	▲ 7.7	31.4	1.5	
	（全国）	千台	244	306	255	215	
		前年同月比、%	▲ 7.3	▲ 7.3	17.6	5.6	
軽自動車（新車）販売台数	（県内）	台	3,651	3,920	2,637	2,687	
		前年同月比、%	▲ 0.6	6.8	▲ 6.4	3.6	
	（全国）	千台	151	185	119	118	
		前年同月比、%	3.2	8.7	▲ 5.7	▲ 2.1	
自動車・軽自動車合計	（県内）	台	8,442	9,179	7,540	6,349	
		前年同月比、%	▲ 3.3	▲ 2.0	15.1	2.4	
	前年同月比の7か月後方移動平均、%		▲ 0.5	▲ 0.2	1.5	1.4	
	（全国）	千台	395	491	374	333	
		前年同月比、%	▲ 3.5	▲ 1.8	9.1	2.8	

(3) 住宅建設

- ・新設住宅着工戸数は 695 戸で、前年同月比 3.9%増と 2 か月連続で前年同月を上回った。

		R8年2月	3月	4月	5月
新設住宅着工戸数	戸	565	565	549	695
	前年同月比、%	▲ 1.7	▲ 36.4	20.7	3.9
（持 家）	戸	310	318	302	301
	前年同月比、%	▲ 2.2	▲ 36.8	45.2	15.3
（貸 家）	戸	171	178	180	0
	前年同月比、%	0.0	▲ 36.4	26.8	▲ 100.0
（分譲住宅）	戸	83	67	65	83
	前年同月比、%	12.2	▲ 31.6	▲ 37.5	56.6

(4) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は 1.20 倍で、前月を 0.03 ポイント上回った。
- ・就業地別有効求人倍率は 1.40 倍で、前月を 0.04 ポイント上回った。
- ・完全失業率（全国値）は 2.5％で、前月から横ばいとなった。
- ・所定外労働時間指数は 103.8 で、前年同月比 7.9％増となり、6 か月連続で前年同月比増となった。
- ・常用雇用指数は 104.5 で、前年同月比 0.1％増となり、2 か月連続で前年同月比増となった。
- ・名目賃金指数は 96.0 で、前年同月比 5.1％増となり、6 か月連続で前年同月比増となった。

			R8年2月	3月	4月	5月
有効求人倍率	(三重県)	倍	1.14	1.16	1.17	1.20
	(全国)	倍	1.19	1.18	1.18	1.17
就業地別有効求人倍率		倍	1.33	1.36	1.36	1.40
所定外労働時間指数 (R2=100)	指数		106.7	108.7	109.6	103.8
	前年同月比、%		5.6	3.7	4.6	7.9
常用雇用指数 (R2=100)	指数		104.2	103.2	104.9	104.5
	前年同月比、%		▲ 0.6	▲ 1.1	0.1	0.1
名目賃金指数 (R2=100)	指数		94.7	99.0	94.1	96.0
	前年同月比、%		5.5	4.4	5.4	5.1
完全失業率	(全国)	%	2.6	2.7	2.5	2.5
	(三重県モデル推計値)	%	2.5	2.5	..	..

※ 完全失業率（三重県：モデル推計値、％）の月別の数値は、1～3 月平均、4～6 月平均、7～9 月平均及び 10～12 月平均を用いている。

(5) 企業倒産

- ・企業倒産は 6 件発生した。負債総額は 6 億 6,900 万円で、前年同月比は 259.7％増となった。

			R8年2月	3月	4月	5月
企業倒産件数	件		11	8	9	6
	前年同月比、%		0.0	▲ 27.3	28.6	100.0
負債総額	百万円		795	873	525	669
	前年同月比、%		▲ 90.3	207.4	36.7	259.7

(6) 消費者物価指数

- ・消費者物価指数（津市、R2=100）は 111.9 で、前月比は 0.7％増となり、前年同月比は 1.1％増となった。

			R8年2月	3月	4月	5月
消費者物価指数	(津市)	指数	110.8	111.2	111.1	111.9
		前月比、%	▲ 0.6	0.4	▲ 0.1	0.7
		前年同月比、%	0.8	0.9	0.6	1.1
	(全国)	指数	112.2	112.7	113.0	113.5
		前月比、%	▲ 0.6	0.4	0.3	0.4
		前年同月比、%	1.3	1.5	1.3	1.5

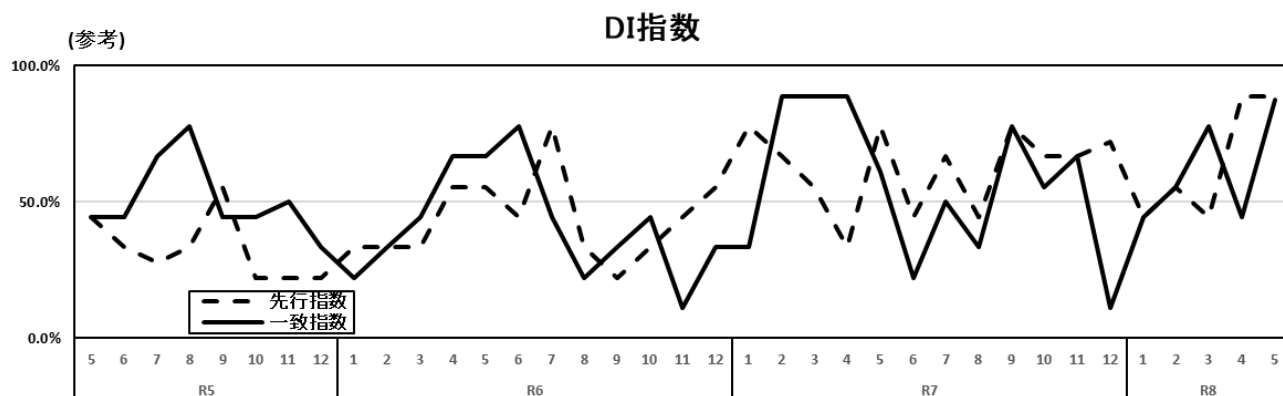
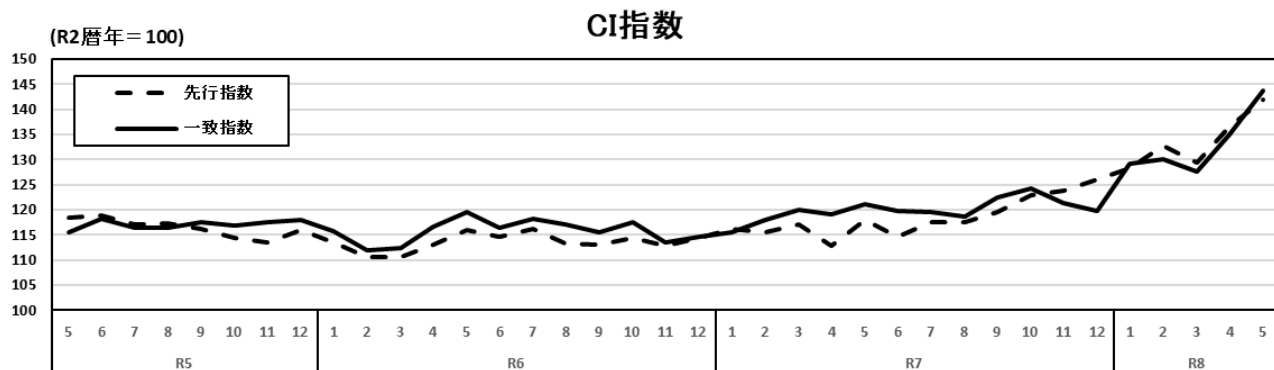
3. 景気動向指数

- ・CI 一致指数（景気の現状を示す指標）は 143.7 となり、前月と比較して 8.7 ポイント上昇し、2 か月連続で上昇した²。
- ・CI 一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している³。

		R8年2月	3月	4月	5月
CI一致指数	指数	130.0	127.6	135.0	143.7
	前月差、ポイント	0.8	▲ 2.4	7.4	8.7
3か月後方移動平均	指数	126.3	128.9	130.9	135.4
	前月差、ポイント	2.86	2.60	1.94	4.56
7か月後方移動平均	指数	123.7	124.9	126.7	129.5
	前月差、ポイント	1.48	1.27	1.80	2.79
(参考)DI一致指数 (%)	指数	55.6	77.8	44.4	87.5
	前月差、ポイント	11.2	22.2	▲ 33.4	43.1

- ・CI 先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 141.9 となり、前月と比較して 5.4 ポイント上昇し、2 か月連続で上昇した。

		R8年2月	3月	4月	5月
CI先行指数	指数	132.7	129.5	136.5	141.9
	前月差、ポイント	4.4	▲ 3.2	7.0	5.4
3か月後方移動平均	指数	129.0	130.2	132.9	136.0
	前月差、ポイント	2.93	1.14	2.73	3.07
7か月後方移動平均	指数	124.5	126.2	128.6	131.3
	前月差、ポイント	2.17	1.70	2.41	2.70
(参考)DI先行指数 (%)	指数	55.6	44.4	88.9	88.9
	前月差、ポイント	11.2	▲ 11.2	44.5	0.0



²景気動向指数は、採用している基礎統計が確報値を公表するなどした場合、過去にさかのぼって改定する。このため過去に公表した指数は最新のものと異なることがある。

³景気動向指数は、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

三重県景気動向指数（CI）（速報） 令和8年5月分の概要

1. 景気動向指数（CI）の動向

令和8年5月のCI（令和2年＝100）の速報値は、先行指数 141.9、一致指数 143.7、遅行指数 135.8 となった。

- ・先行指数は、前月と比較して 5.4 ポイント上昇した。3 か月後方移動平均⁴は 3.1 ポイント上昇し、9 か月連続で上昇した。7 か月後方移動平均は 2.7 ポイント上昇し、13 か月連続で上昇した。
- ・一致指数は、前月と比較して 8.7 ポイント上昇した。3 か月後方移動平均は 4.6 ポイント上昇し、5 か月連続で上昇した。7 か月後方移動平均は 2.8 ポイント上昇し、5 か月連続で上昇した。
- ・遅行指数は、前月と比較して 4.7 ポイント上昇した。3 か月後方移動平均は 3.5 ポイント上昇し、2 か月連続で上昇した。7 か月後方移動平均は 2.2 ポイント上昇し、25 か月連続で上昇した。

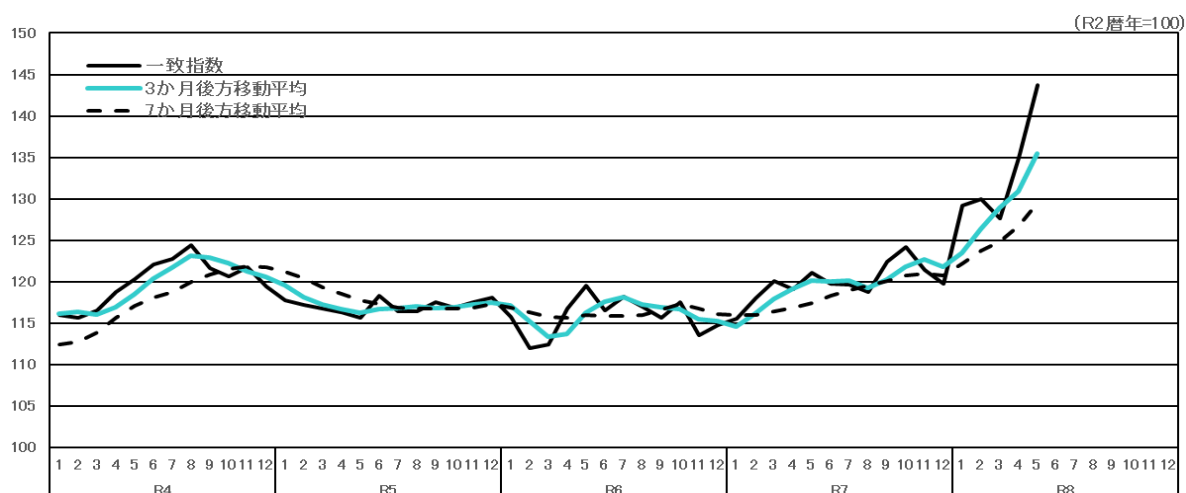
2. 一致指数の基調判断⁵

景気動向指数（CI 一致指数）は、改善を示している⁶。

3. 一致指数の個別系列ごとの寄与度⁷

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1:鉱工業指数(生産)	2.24	C6:所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	▲ 0.40
C8:人件費比率	1.90		
C2:電力需要実績(特別高圧)	1.57		
C3:輸入通関実績(四日市港)	1.06		
C7:百貨店・スーパー販売額(既存店)	0.81		
C4:鉱工業指数(投資財、生産)	0.72		
C5:有効求人倍率	0.63		
C9:延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	0.25		

4. 一致指数の推移



⁴ 「3 か月後方移動平均」とは今月値を含む過去 3 か月分の平均値のことで足下の基調変化を表し、「7 か月後方移動平均」とは今月値を含む過去 7 か月分の平均値のことで定着しつつある基調を表す。

⁵ 「CI を用いた基調判断」は、内閣府の判断基準に準じて行っている。詳細は「利用の手引き」を参照(p24)。

⁶ 景気動向指数は、各経済部門から選ばれた指標の動きを統合して、単一の指標によって景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

⁷ CI の「寄与度」とは、CI の増減がどの採用系列の動きにより引き起こされているかの度合いを表す。

⁸ 三重県景気動向指数（CI）は、令和6年1月公表分から基準年を令和2年に変更している。

4. 主要経済指標

三重県

		総生産		景気動向		生産				個人消費	
年・月	項目	県内総生産	経済成長率	景気動向指数		鉱工業生産指数		鉱工業生産者製品在庫指数		百貨店・スーパー販売	
		名目(実質)※年度値	名目(実質)	【CI】(R2=100)		(季節調整済指数)		(季節調整済指数)		(全店)	(既存店調整値)
		(兆円)	前年度比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(百万円)	対前年比
R2年	R2年	8.33(8.42)	1.8(1.0)	—	—	100.0	▲ 8.0	100.0	▲ 0.2	303,980	2.4
	R3年	8.60(8.86)	2.4(4.4)	—	—	104.7	4.7	87.9	▲ 12.1	306,526	▲ 0.7
	R4年	8.68(9.08)	1.0(2.5)	—	—	105.5	0.8	92.6	5.3	308,629	1.0
	R5年	9.00(9.09)	3.6(0.1)	—	—	100.3	▲ 4.9	93.9	1.4	311,883	0.3
	R6年	..	..	—	—	100.5	0.2	85.6	▲ 8.8	314,183	1.1
	R7年	..	..	—	—	103.6	3.0	90.3	5.5	321,306	1.6
6月	6月	—	—	114.7	116.5	98.1	▲ 15.9	85.8	2.5	25,599	2.9
	7月	—	—	116.1	118.2	105.4	7.4	84.0	▲ 2.1	26,204	▲ 1.4
	8月	—	—	113.4	117.0	103.3	▲ 2.0	87.5	4.2	27,935	4.0
	9月	—	—	113.0	115.6	103.1	▲ 0.2	91.9	5.0	24,727	0.6
	10月	—	—	114.4	117.5	105.3	2.1	85.3	▲ 7.2	25,350	▲ 1.5
	11月	—	—	112.9	113.5	97.3	▲ 7.6	86.6	1.5	26,301	2.9
12月	12月	—	—	114.3	114.7	100.6	3.4	86.8	0.2	30,950	2.1
	R7年1月	—	—	116.2	115.5	98.3	▲ 2.3	85.0	▲ 2.1	27,313	2.2
	2月	—	—	115.5	118.0	100.0	1.7	86.1	1.3	24,445	▲ 0.1
	3月	—	—	117.2	120.1	104.4	4.4	85.8	▲ 0.3	26,250	2.7
	4月	—	—	112.9	119.1	101.1	▲ 3.2	89.4	4.2	25,423	3.2
	5月	—	—	117.9	121.1	114.6	13.4	97.3	8.8	26,345	2.9
6月	6月	—	—	114.6	119.7	103.9	▲ 9.3	93.4	▲ 4.0	26,437	2.2
	7月	—	—	117.5	119.6	96.8	▲ 6.8	92.9	▲ 0.5	26,996	1.9
	8月	—	—	117.6	118.7	100.3	3.6	90.8	▲ 2.3	28,356	0.4
	9月	—	—	119.6	122.4	106.0	5.7	92.6	2.0	25,241	0.7
	10月	—	—	123.0	124.2	106.3	0.3	89.9	▲ 2.9	26,124	1.6
	11月	—	—	123.9	121.4	106.0	▲ 0.3	87.6	▲ 2.6	27,236	2.1
12月	12月	—	—	126.1	119.8	104.7	▲ 1.2	91.1	4.0	31,140	▲ 1.1
	R8年1月	—	—	128.3	129.2	122.1	16.6	88.5	▲ 2.9	28,126	1.3
	2月	—	—	132.7	130.0	128.4	5.2	85.5	▲ 3.4	24,818	▲ 0.2
	3月	—	—	129.5	r 127.6	125.5	▲ 2.3	86.6	1.3	26,638	▲ 0.3
	4月	—	—	r 136.5	r 135.0	139.1	10.8	85.6	▲ 1.2	25,791	▲ 0.2
	5月	—	—	141.9	143.7	164.3	18.1	82.7	▲ 3.4	27,346	3.5

全 国

		総生産		景気動向		生産				個人消費	
年・月	項目	国内総生産(支出側)	経済成長率	景気動向指数		鉱工業生産指数		鉱工業生産者製品在庫指数		百貨店・スーパー販売	
		名目(実質)※年度値	名目(実質)	【CI】(R2=100)		(季節調整済指数)		(季節調整済指数)		(全店)	(既存店調整値)
		(兆円)	前年度比・前期比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(億円)	対前年比
R2年	R2年	554(554)	▲ 2.9(▲ 3.8)	—	—	100.0	▲ 10.4	92.6	▲ 8.3	195,050	▲ 6.6
	R3年	577(576)	4.0(3.9)	—	—	105.4	5.4	98.5	6.4	199,071	0.6
	R4年	592(584)	2.6(1.4)	—	—	105.3	▲ 0.1	101.2	2.7	206,603	3.2
	R5年	619(552)	r 4.7(▲ 0.1)	—	—	103.9	▲ 1.3	100.7	▲ 0.5	216,049	4.6
	R6年	642(587)	3.7(0.5)	—	—	101.2	▲ 2.6	98.8	▲ 1.9	223,812	3.6
	R7年	..	..	—	—	100.9	▲ 0.3	96.0	▲ 2.8	230,215	2.9
6月	6月	639(586)	r 1.2(0.7)	109.6	115.5	100.7	▲ 1.2	102.4	▲ 0.3	18,636	6.4
	7月			109.1	115.2	102.5	1.8	102.5	0.1	18,958	0.9
	8月			107.3	115.4	100.5	▲ 2.0	102.1	▲ 0.4	18,664	4.3
	9月			108.3	115.7	101.2	0.7	102.3	0.2	17,394	1.6
	10月	646(589)	r 1.1(0.5)	108.4	115.7	103.0	1.8	102.2	▲ 0.1	17,895	▲ 0.4
	11月			107.7	114.9	101.3	▲ 1.7	101.4	▲ 0.8	18,976	3.5
12月	12月			107.5	115.9	101.0	▲ 0.3	101.1	▲ 0.3	23,480	3.0
	R7年1月	652(590)	0.9(0.3)	107.7	116.2	101.9	0.9	102.1	1.0	19,139	3.6
	2月			107.1	116.5	102.0	0.1	101.6	▲ 0.5	17,286	0.7
	3月			107.1	115.8	101.4	▲ 0.6	101.7	0.1	19,328	1.7
	4月			104.3	115.7	100.5	▲ 0.9	101.1	▲ 0.6	18,025	1.5
	5月	r 666(594)	r 2.2(0.6)	104.3	115.8	101.8	1.3	100.0	▲ 1.1	18,495	0.6
6月	6月			105.2	115.7	101.5	▲ 0.3	99.7	▲ 0.3	18,821	▲ 0.1
	7月			106.1	115.0	100.5	▲ 1.0	100.1	0.4	19,259	0.4
	8月	r 666(590)	r 0.0(▲ 0.7)	106.9	113.9	99.2	▲ 1.3	99.5	▲ 0.6	19,277	1.8
	9月			108.0	115.1	101.0	1.8	99.8	0.3	17,993	1.9
	10月			109.2	115.7	101.6	0.6	99.9	0.1	18,815	3.4
	11月	r 672(592)	r 0.9(0.3)	109.6	114.9	99.6	▲ 2.0	98.0	▲ 1.9	19,903	3.2
12月	12月			110.5	114.6	100.2	0.6	98.6	0.6	23,809	▲ 0.1
	R8年1月	p 677(594)	p 0.8(0.5)	112.5	117.9	104.5	4.3	97.8	▲ 0.8	19,733	2.6
	2月			114.3	116.5	102.4	▲ 0.2	98.1	0.3	17,645	1.4
	3月			115.4	116.8	102.0	▲ 0.4	96.3	▲ 1.8	19,624	1.1
	4月			r 115.9	r 117.9	102.5	0.5	96.0	▲ 0.3	18,455	2.0
	5月	..	..	p 116.8	p 118.5	102.6	0.1	94.9	▲ 1.1	19,494	5.0

三 重 県

	個人消費(続き)						住宅建設		建設投資		公共工事	
項目 年・月	自動車(新車) 登録台数(除軽)		軽自動車(新車) 販売台数		消費支出 (津市・勤労世帯)		新設住宅 着工戸数		建築着工面積 鉱業・建設業＋製造業		公共工事受注 ※1件5百万円以上の工事	
	(台)	対前年比	(台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(㎡)	対前年比	(百万円)	対前年比
R2年	50,995	▲ 13.0	37,392	▲ 8.8	306,464	▲ 12.5	9,558	▲ 5.9	216,290	▲ 15.0	249,034(188,826)	— (▲12.4)
R3年	51,980	1.9	36,797	▲ 1.6	322,726	5.3	10,203	6.7	223,047	3.1	257,211	3.3
R4年	48,182	▲ 7.3	37,926	3.1	308,219	▲ 4.5	9,912	▲ 2.9	240,559	7.9	343,444	33.5
R5年	54,820	13.8	39,708	4.7	372,845	21.0	9,224	▲ 6.9	186,561	▲ 22.4	245,934	▲ 28.4
R6年	51,965	▲ 5.2	34,947	▲ 12.0	303,304	▲ 18.7	7,751	▲ 16.0	141,274	▲ 24.3	307,318	25.0
R7年	53,152	2.3	37,882	8.4	339,182	11.8	7,342	▲ 5.3	164,300	16.3	324,856	5.7
6月	4,462	0.5	2,890	0.2	264,947	▲ 29.2	675	▲ 19.5	8,066	▲ 69.4	19,500	54.2
7月	4,856	10.2	3,251	19.0	309,537	6.4	732	▲ 2.7	16,137	101.5	45,166	191.2
8月	3,687	▲ 7.2	2,676	▲ 2.5	326,660	▲ 4.8	701	▲ 20.6	7,102	20.1	29,026	32.8
9月	4,834	▲ 3.2	3,720	4.0	254,631	▲ 19.4	663	▲ 27.0	17,463	48.1	44,093	9.2
10月	4,714	4.4	3,138	▲ 10.0	319,472	▲ 25.7	645	▲ 12.0	12,678	▲ 44.9	27,540	▲ 12.2
11月	4,590	0.6	3,044	▲ 12.3	311,963	▲ 12.8	634	▲ 0.6	16,175	5.7	18,202	93.8
12月	3,766	▲ 14.0	2,730	▲ 14.2	304,039	▲ 16.7	524	▲ 27.2	3,159	▲ 61.6	19,846	▲ 27.6
R7年1月	4,540	12.4	3,178	9.1	325,085	16.2	718	▲ 5.2	21,238	403.0	9,333	▲ 6.6
2月	5,059	20.9	3,673	33.4	345,750	5.5	575	14.8	15,124	281.7	21,994	▲ 24.3
3月	5,698	5.4	3,669	19.2	447,614	16.6	889	40.0	3,273	▲ 88.8	44,233	7.3
4月	3,732	▲ 1.5	2,816	17.7	336,746	26.4	455	▲ 25.4	14,386	104.4	11,636	397.3
5月	3,609	▲ 0.8	2,594	9.8	322,745	11.1	669	▲ 0.7	24,491	51.8	13,227	▲ 38.1
6月	4,501	0.9	2,992	3.5	357,241	34.8	470	▲ 30.4	25,499	216.1	33,298	70.8
7月	4,616	▲ 4.9	3,167	▲ 2.6	296,490	▲ 4.2	659	▲ 10.0	11,774	▲ 27.0	33,654	▲ 25.5
8月	3,434	▲ 6.9	2,582	▲ 3.5	303,154	▲ 7.2	534	▲ 23.8	12,459	75.4	33,012	13.7
9月	4,867	0.7	3,733	0.3	306,824	20.5	534	▲ 19.5	9,844	▲ 43.6	56,822	28.9
10月	4,632	▲ 1.7	3,428	9.2	324,166	1.5	750	16.3	9,078	▲ 28.4	16,719	▲ 39.3
11月	4,516	▲ 1.6	3,186	4.7	385,731	23.6	513	▲ 19.1	6,775	▲ 58.1	20,612	13.2
12月	3,948	4.8	2,864	4.9	318,632	4.8	576	9.9	10,359	227.9	30,317	52.8
R8年1月	4,300	▲ 5.3	3,131	▲ 1.5	302,060	▲ 7.1	490	▲ 31.8	8,587	▲ 59.6	8,384	▲ 10.2
2月	4,791	▲ 5.3	3,651	▲ 0.6	312,026	▲ 9.8	565	▲ 1.7	11,454	▲ 24.3	19,738	▲ 10.3
3月	5,259	▲ 7.7	3,920	6.8	409,596	▲ 8.5	565	▲ 36.4	6,817	108.3	43,939	▲ 0.7
4月	4,903	31.4	2,637	▲ 6.4	321,704	▲ 4.5	549	20.7	10,689	▲ 25.7	6,566	▲ 43.6
5月	3,662	1.5	2,687	3.6	297,542	▲ 7.8	695	3.9	1,443	▲ 90.0	8,782	▲ 33.6

全 国

	個人消費(続き)						住宅建設		建設投資		公共工事	
項目 年・月	自動車(新車) 登録台数(除軽)		軽自動車(新車) 販売台数		消費支出 (全国・勤労世帯)		新設住宅 着工戸数		建築着工面積 鉱業・建設業＋製造業		公共工事受注 ※1件5百万円以上の工事	
	(千台)	対前年比	(千台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(千㎡)	対前年比	(十億円)	対前年比
R2年	2,881	▲ 12.3	1,718	▲ 10.0	305,811	▲ 5.6	815,340	▲ 9.9	7,892	▲ 28.4	21,114(16,428)	— (7.6)
R3年	2,796	▲ 2.9	1,653	▲ 3.8	309,469	1.2	856,484	5.0	9,107	15.4	20,775	▲ 1.6
R4年	2,563	▲ 8.3	1,638	▲ 0.9	320,627	3.6	859,529	0.4	10,929	20.0	20,487	▲ 1.4
R5年	3,034	18.4	1,745	6.5	318,755	▲ 0.6	819,623	▲ 4.6	9,280	▲ 15.1	21,654	5.7
R6年	2,864	▲ 5.6	1,558	▲ 10.7	325,137	2.0	792,375	▲ 3.3	9,242	▲ 0.4	22,145	4.6
R7年	2,898	1.2	1,667	7.0	346,297	6.5	740,667	▲ 6.5	7,866	▲ 14.9	22,978	3.8
6月	242	▲ 7.0	132	▲ 0.7	300,228	0.6	66,287	▲ 6.7	731	▲ 8.1	2,194	7.1
7月	263	3.9	142	12.9	312,568	2.0	68,201	▲ 0.2	652	▲ 7.6	2,180	17.6
8月	209	▲ 2.4	120	▲ 5.3	318,764	2.3	66,823	▲ 5.1	788	42.8	1,706	4.6
9月	274	0.8	164	▲ 0.6	308,417	▲ 1.1	68,554	▲ 0.6	828	▲ 25.6	2,253	5.7
10月	259	6.6	143	▲ 7.3	327,613	▲ 0.9	69,670	▲ 2.9	779	15.8	1,744	19.5
11月	250	▲ 2.0	140	▲ 10.5	316,535	4.9	65,052	▲ 1.8	656	▲ 21.1	1,295	▲ 0.4
12月	211	▲ 9.3	119	▲ 8.8	379,200	8.7	62,957	▲ 2.5	608	▲ 19.8	1,629	2.0
R7年1月	239	10.1	137	16.4	331,341	5.8	56,134	▲ 4.6	547	▲ 45.9	1,060	13.8
2月	263	15.9	147	24.2	313,977	2.0	60,583	2.4	538	▲ 25.0	1,558	▲ 5.6
3月	330	8.8	170	14.6	382,959	8.2	89,802	39.6	621	▲ 23.6	3,924	2.1
4月	217	4.6	126	22.4	363,182	5.3	56,188	▲ 26.6	739	▲ 29.3	1,496	0.0
5月	204	0.9	121	8.8	351,466	10.3	43,237	▲ 34.4	807	31.6	1,251	2.1
6月	248	2.5	146	10.3	323,202	7.7	55,956	▲ 15.6	749	2.5	2,230	1.7
7月	252	▲ 4.2	138	▲ 2.6	338,900	8.4	61,409	▲ 9.7	577	▲ 11.5	2,011	▲ 7.7
8月	187	▲ 10.6	115	▲ 4.3	347,325	9.0	60,275	▲ 9.8	729	▲ 7.5	1,602	▲ 6.1
9月	265	▲ 3.3	163	▲ 0.9	339,762	10.2	63,570	▲ 7.3	481	▲ 41.9	2,448	8.7
10月	248	▲ 4.3	147	2.9	338,977	3.5	71,871	3.2	765	▲ 1.8	2,276	30.6
11月	235	▲ 6.1	135	▲ 3.4	350,349	10.7	59,524	▲ 8.5	572	▲ 12.8	1,205	▲ 6.9
12月	212	0.6	124	3.8	374,127	▲ 1.3	62,118	▲ 1.3	739	21.5	1,915	17.5
R8年1月	229	▲ 4.2	139	1.1	334,790	1.0	55,898	▲ 0.4	566	3.5	855	▲ 19.3
2月	244	▲ 7.3	151	3.2	319,797	1.0	57,630	▲ 4.9	662	23.0	1,629	4.6
3月	306	▲ 7.3	185	8.7	374,892	▲ 2.1	63,495	▲ 29.3	577	▲ 7.1	4,651	18.5
4月	255	17.6	119	▲ 5.7	364,781	0.4	62,569	11.4	524	▲ 29.1	1,401	▲ 6.3
5月	215	5.6	118	▲ 2.1	353,443	0.6	57,877	33.9	604	▲ 18.3	1,268	1.4

三 重 県

雇用・労働									企業倒産		
項目 年・月	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (推算値)	企業倒産（負債総額1千万円以上）		
									件数	負債総額	
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	(件)	(百万円)	対前年比
R2年	100.0	▲ 13.7	100.0	0.6	100.0	▲ 1.0	1.16	1.9	66	14,125	16.4
R3年	108.6	8.6	100.5	0.5	101.9	1.9	1.20	2.1	72	10,192	▲ 27.8
R4年	109.1	0.5	100.4	▲0.0	101.2	▲ 0.7	1.39	1.9	65	13,716	34.6
R5年	96.3	▲ 11.8	102.9	2.5	101.8	0.6	1.31	1.8	130	12,435	▲ 9.3
R6年	98.4	2.2	104.7	1.7	106.4	4.5	1.17	1.8	135	19,309	55.3
R7年	102.3	3.9	105.0	0.3	109.2	2.6	1.16	..	123	17,126	▲ 11.3
6月	98.1	3.0	104.9	1.7	154.1	7.5	1.17	1.9	9	444	▲ 32.9
7月	102.9	6.0	105.4	1.6	126.5	3.7	1.17		12	1,389	51.6
8月	91.3	0.0	105.0	1.5	89.7	2.0	1.16		18	2,024	1249.3
9月	101.0	5.0	104.5	0.7	88.4	2.3	1.15	1.7	8	951	▲ 25.8
10月	107.7	10.9	104.8	1.1	89.7	1.4	1.15		11	1,170	3.8
11月	104.8	6.8	105.1	1.5	95.4	2.1	1.14		10	1,304	▲ 44.6
12月	101.0	6.1	105.1	1.1	190.6	8.2	1.13		15	1,503	133.7
R7年1月	95.2	3.1	104.8	0.7	88.2	1.6	1.14	1.9	11	535	36.5
2月	101.0	8.3	104.8	0.8	89.8	2.6	1.16		11	8,158	834.5
3月	104.8	5.9	104.4	0.7	94.8	6.2	1.18		11	284	▲ 77.3
4月	104.8	4.8	104.8	0.1	89.3	0.7	1.16	1.8	7	384	▲ 91.3
5月	96.2	7.6	104.4	▲ 0.3	91.3	1.6	1.16		3	186	▲ 94.8
6月	103.8	5.8	104.4	▲ 0.5	155.4	0.8	1.14		9	440	▲ 0.9
7月	104.8	1.8	105.4	0.0	133.9	5.8	1.16	2.0	24	2,673	92.4
8月	95.2	4.3	105.4	0.4	91.9	2.5	1.15		7	1,988	▲ 1.8
9月	102.9	1.9	105.2	0.7	91.4	3.4	1.18		12	491	▲ 48.4
10月	108.7	0.9	105.0	0.2	91.1	1.6	1.17	2.1	8	506	▲ 56.8
11月	104.8	0.0	105.3	0.2	95.2	▲ 0.2	1.18		8	700	▲ 46.3
12月	104.8	3.8	105.7	0.6	197.6	3.7	1.19		12	781	▲ 48.0
R8年1月	102.9	8.1	104.3	▲ 0.5	92.0	4.3	1.16	2.5	10	412	▲ 23.0
2月	106.7	5.6	104.2	▲ 0.6	94.7	5.5	1.14		11	795	▲ 90.3
3月	108.7	3.7	103.2	▲ 1.1	99.0	4.4	1.16		8	873	207.4
4月	109.6	4.6	104.9	0.1	94.1	5.4	1.17	..	9	525	36.7
5月	103.8	7.9	104.5	0.1	96.0	5.1	1.20	..	6	669	259.7

全 国

雇用・労働									企業倒産		
項目 年・月	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (季節調整値)	企業倒産（負債総額1千万円以上）		
									件数	負債総額	
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	(件)	(百万円)	対前年比
R2年	100.0	▲ 13.2	100.0	0.2	100.0	▲ 1.2	1.18	2.8	7,773	1,220,046	▲ 14.3
R3年	105.2	5.1	100.5	0.5	100.3	0.3	1.13	2.8	6,030	1,150,703	▲ 5.7
R4年	110.0	4.6	101.3	0.8	102.3	2.0	1.28	2.6	6,428	2,331,443	102.6
R5年	109.0	▲ 0.9	103.1	1.9	103.5	1.2	1.31	2.6	8,690	2,402,645	3.1
R6年	109.3	▲ 2.7	104.3	1.2	109.2	2.8	1.25	2.5	10,006	2,343,538	▲ 2.5
R7年	106.5	▲ 2.6	105.9	1.5	111.7	2.3	1.22	2.5	10,300	1,592,190	▲ 32.1
6月	108.7	▲ 2.9	104.6	1.1	156.7	4.5	1.24	2.5	820	109,879	▲ 27.2
7月	109.8	▲ 2.0	104.9	1.2	126.6	3.4	1.24	2.7	953	781,206	381.8
8月	101.1	▲ 3.1	104.8	1.2	93.0	2.8	1.24	2.5	723	101,370	▲ 6.5
9月	107.6	▲ 3.0	104.7	1.0	91.6	2.5	1.25	2.4	807	132,754	▲ 80.8
10月	113.0	▲ 2.8	104.9	1.0	91.9	2.2	1.26	2.5	909	252,913	▲ 17.9
11月	113.0	▲ 1.9	105.1	0.9	96.9	3.9	1.26	2.5	841	160,223	68.9
12月	109.8	▲ 2.8	105.2	0.9	193.9	4.4	1.25	2.5	842	194,030	88.0
R7年1月	103.3	▲ 1.0	105.0	1.7	91.9	1.8	1.25	2.5	840	121,449	53.5
2月	106.5	▲ 3.0	104.8	1.6	90.7	2.7	1.25	2.4	764	171,277	22.7
3月	110.9	▲ 2.8	104.4	1.7	97.1	2.3	1.25	2.5	853	98,586	▲ 30.7
4月	110.9	▲ 2.8	105.7	1.7	94.8	2.0	1.25	2.5	828	102,802	▲ 9.4
5月	105.4	▲ 1.0	106.1	1.7	94.7	1.4	1.23	2.5	857	90,389	▲ 33.9
6月	105.4	▲ 3.0	106.2	1.5	161.5	3.1	1.22	2.5	848	105,703	▲ 3.8
7月	106.5	▲ 3.0	106.4	1.4	130.9	3.4	1.22	2.4	961	167,035	▲ 78.6
8月	97.8	▲ 3.3	106.2	1.3	94.2	1.3	1.21	2.6	805	114,373	12.8
9月	105.4	▲ 2.0	106.1	1.3	93.5	2.1	1.20	2.6	873	112,470	▲ 15.3
10月	110.9	▲ 1.9	106.3	1.3	94.2	2.5	1.19	2.6	965	127,521	▲ 49.6
11月	108.7	▲ 3.8	106.5	1.3	98.5	1.7	1.19	2.6	778	82,403	▲ 48.6
12月	107.6	▲ 2.0	106.6	1.3	198.6	2.4	1.20	2.6	928	298,182	53.7
R8年1月	103.3	0.0	106.3	1.2	94.2	2.5	1.18	2.7	887	119,815	▲ 1.3
2月	105.4	▲ 1.0	106.2	1.3	93.8	3.4	1.19	2.6	851	133,160	▲ 22.3
3月	109.8	▲ 1.0	105.6	1.1	100.1	3.1	1.18	2.7	924	114,862	16.5
4月	r 112.0	r 1.0	r 106.7	r 0.9	r 98.2	r 3.6	1.18	2.5	883	111,896	8.8
5月	p 102.2	p ▲ 3.0	p 106.9	p 0.8	p 97.7	p 3.2	1.17	2.5	780	121,199	34.1

三重県

		物価		人口	生産(※県内ウェイト上位3業種)					
項目 年・月	消費者物価指数 (津市・総合)		月初推計人口 (年は10月1日)	鉱工業生産指数(年次は原指数、月次は季節調整済指数)						
				電子部品・デバイス工業		輸送機械工業		化学工業		
	R2=100	対前月比	(人)	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	
R2年	100.0	▲ 0.1	1,770,254	100.0	5.6	100.0	▲ 0.3	100.0	▲ 11.9	
R3年	99.7	▲ 0.3	1,755,415	102.9	2.9	97.1	▲ 2.9	113.3	13.3	
R4年	102.2	2.5	1,742,703	108.8	5.7	99.5	2.5	100.9	▲ 10.9	
R5年	105.2	2.9	1,727,503	75.9	▲ 30.2	105.9	6.4	93.9	▲ 6.9	
R6年	107.8	2.5	1,711,370	108.2	42.6	106.0	0.1	91.8	▲ 2.2	
R7年	110.9	2.9	p 1,694,896	118.4	9.4	108.5	2.4	90.9	▲ 1.0	
6月	107.5	0.0	1,715,783	97.9	▲ 18.4	110.9	▲ 35.0	93.0	▲ 5.5	
7月	107.8	0.2	1,714,589	123.8	26.5	118.3	6.7	93.4	0.4	
8月	108.4	0.6	1,713,806	124.6	0.6	107.7	▲ 9.0	94.2	0.9	
9月	108.1	▲ 0.2	1,712,294	116.3	▲ 6.7	105.9	▲ 1.7	96.1	2.0	
10月	108.8	0.6	1,711,370	116.6	0.3	114.1	7.7	89.0	▲ 7.4	
11月	109.4	0.5	1,710,678	103.8	▲ 11.0	91.1	▲ 20.2	90.7	1.9	
12月	110.0	0.5	1,709,629	122.0	17.5	98.9	8.6	90.2	▲ 0.6	
R7年1月	110.1	0.1	1,708,147	101.0	▲ 17.2	98.5	▲ 0.4	88.6	▲ 1.8	
2月	109.9	▲ 0.2	1,706,109	100.2	▲ 0.8	107.5	9.1	97.0	9.5	
3月	110.3	0.3	1,704,781	121.8	21.6	105.4	▲ 2.0	112.5	16.0	
4月	110.4	0.1	1,700,207	110.3	▲ 9.4	100.2	▲ 4.9	103.8	▲ 7.7	
5月	110.7	0.3	1,699,427	147.0	33.3	133.4	33.1	90.9	▲ 12.4	
6月	110.3	▲ 0.3	1,698,207	117.7	▲ 19.9	107.4	▲ 19.5	86.5	▲ 4.8	
7月	110.8	0.4	1,697,353	87.9	▲ 25.3	113.0	5.2	84.6	▲ 2.2	
8月	111.1	0.3	1,696,683	102.9	17.1	111.5	▲ 1.3	90.1	6.5	
9月	111.2	0.1	1,695,415	122.2	18.8	110.3	▲ 1.1	89.9	▲ 0.2	
10月	112.2	0.9	p 1,694,896	115.4	▲ 5.6	109.5	▲ 0.7	90.2	0.3	
11月	112.3	0.1	p 1,694,378	137.1	18.8	102.6	▲ 6.3	91.8	1.8	
12月	111.8	▲ 0.4	p 1,693,387	134.5	▲ 1.9	103.0	0.4	87.4	▲ 4.8	
R8年1月	111.4	▲ 0.4	p 1,691,952	206.0	53.2	119.5	16.0	93.3	6.8	
2月	110.8	▲ 0.6	p 1,690,362	261.9	27.1	110.0	▲ 7.9	88.0	▲ 5.7	
3月	111.2	0.4	p 1,688,671	249.3	▲ 4.8	112.4	2.2	59.7	▲ 32.2	
4月	111.1	▲ 0.1	p 1,684,868	328.0	31.6	113.1	0.6	60.5	1.3	
5月	119.1	0.7	p 1,684,993	378.8	15.5	153.8	36.0	80.0	32.2	

全 国

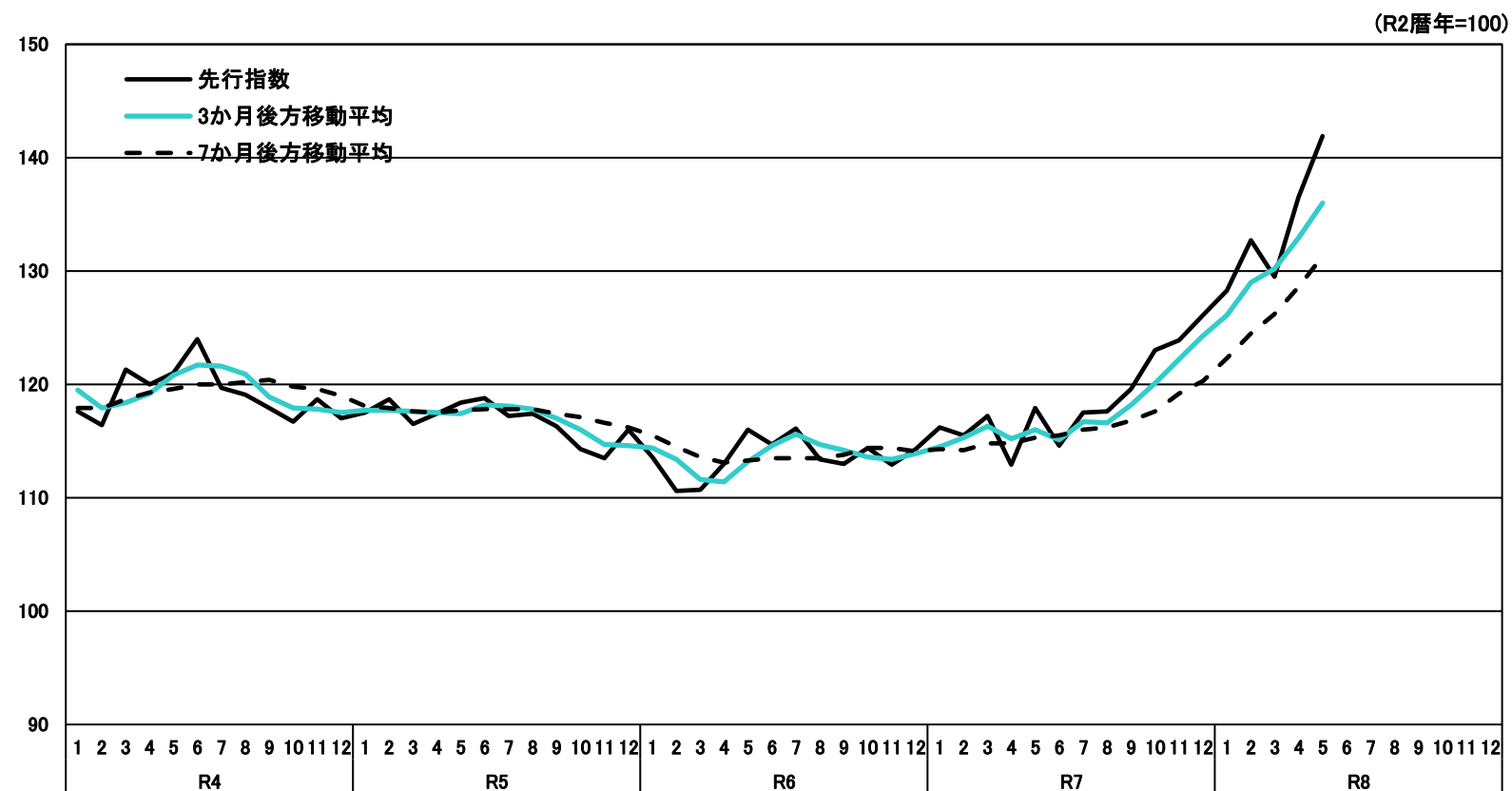
	物価		人口
項目 年・月	消費者物価指数		月初推計人口 (年は10月1日)
	R2=100	対前月比	(万人)
R2年	100.0	0.0	12,615
R3年	99.8	▲ 0.2	12,550
R4年	102.3	2.5	12,495
R5年	105.6	3.2	12,435
R6年	108.5	2.7	12,380
R7年	111.9	3.2	12,321
6月	108.2	0.1	12,398
7月	108.6	0.4	12,398
8月	109.1	0.5	12,389
9月	108.9	▲ 0.3	12,378
10月	109.5	0.6	12,380
11月	110.0	0.4	12,378
12月	110.7	0.6	12,374
R7年1月	111.2	0.5	12,355
2月	110.8	▲ 0.4	12,344
3月	111.1	0.3	12,342
4月	111.5	0.4	12,340
5月	111.8	0.3	12,334
6月	111.7	▲ 0.1	12,337
7月	111.9	0.2	12,337
8月	112.1	0.2	12,327
9月	112.0	▲ 0.1	12,317
10月	112.8	0.7	12,321
11月	113.2	0.3	12,319
12月	113.0	▲ 0.2	12,316
R8年1月	112.9	▲ 0.1	12,319
2月	112.2	▲ 0.6	12,286
3月	112.7	0.4	12,285
4月	113.0	0.3	12,286
5月	113.5	0.4	12,285

- (注1) 県の数値において、「P」は速報(暫定)(Preliminary)値、「r」は改訂(revised)値を示す。
全国値における当該区分については、原則として各省庁の表記に合わせた
全国値は速報値や二次速報値等を含むため、最新の値については所管省庁のホームページ
あるいは資料等を参照。
(注2) 「―」は、数値が公表されないものを示す。
(注3) 「・・」は、本書作成時点で数値が公表されていないものを示す。
(注4) 比較欄において、鉱工業生産指数、同製品在庫指数、消費者物価指数は前月比、
その他は前年同月比で表示している。また、前月比及び前年同月比については、
四捨五入の関係から、一致しない場合がある。
(注5) 年計欄において、県(国)内総生産、経済成長率は年度値、経済成長率四半期分は季節調整値の前期比、
その他は暦年値で表示している。
(注6) 鉱工業生産指数及び同製品在庫指数は、年値を原指数で、月値を季節調節値でそれぞれ表示している。
なお、同製品在庫指数の年値は原指数年末値を表示している。
(注7) 大型小売店販売額欄の販売額は全店値、前年同月比欄は既存店調整値(店舗調整値)で表示している。
(注8) 消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の値で表示している。
(注9) 完全失業率の都道府県値については、総務省が労働力調査の結果を都道府県別モデルによって
推計した値を掲載している。労働力調査は、都道府県別に表章するよう標本設計を行っておらず、
標本規模も小さいことなどから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要する。
(注10) 企業倒産件数は、三重県・全国ともに負債総額1千万円以上の倒産件数を表示している。
また、集計には個人企業を含む。
(注11) 鉱工業生産指数の県内主要3業種を表末に特掲。
(注12) 所定外労働時間指数、常用雇用指数、名目賃金指数の全国値については、平成30年11月分の公表から
平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値に変更している。
(注13) 公共工事受注について、令和3年4月から推計方法が変更されたため、単純にそれ以前の数値と比較できない。
なお、()内は旧推計による数値であり、新推計と同じ方法で試算された数値が公表されている令和2年4月～令和
3年3月分はその試算値と旧推計とを併記している。
(注14) 所定外労働時間指数(5人以上)、名目賃金指数現金給与総額(5人以上)について
令和6年1月分以降ベンチマーク実施の参考値から対前年比を算出のため、指数から算出した場合と一致しない。

■ 資料出典一覧 ■
三重県政策企画部統計課の公表した各種統計資料の他は以下のとおり。
内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部：「国民経済計算年報」「四半期別GDP速報」
同 景気統計部：「景気動向指数」
経済産業省経済産業政策局調査統計部：「鉱工業指数」「商業動態統計月報」
国土交通省総合政策局 情報政策課建設経済統計調査室：「建築着工統計調査」「建設工事受注動態統計調査」
総務省統計局統計調査部消費統計課：「家計調査(家計収支編)」「消費者物価指数」
同 労働力人口統計室：「労働力調査」
同 国勢統計課：「人口推計」
厚生労働省 政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室：「毎月勤労統計調査」
同 職業安定局雇用政策課：「職業安定業務統計(一般職業紹介状況について)」
三重労働局職業安定部職業安定課：「職業安定業務統計(最近の雇用失業情勢について)」
(社)日本自動車販売協会連合会、同 三重県支部：「新車販売台数(登録車)」
(社)全国軽自動車協会連合会、同 三重事務所：「軽自動車販売台数」
(株)東京商工リサーチ、同 津支店：「三重県の企業倒産動向」「全国企業倒産状況」

5. CI先行指数の動向

(1) 先行指数の推移

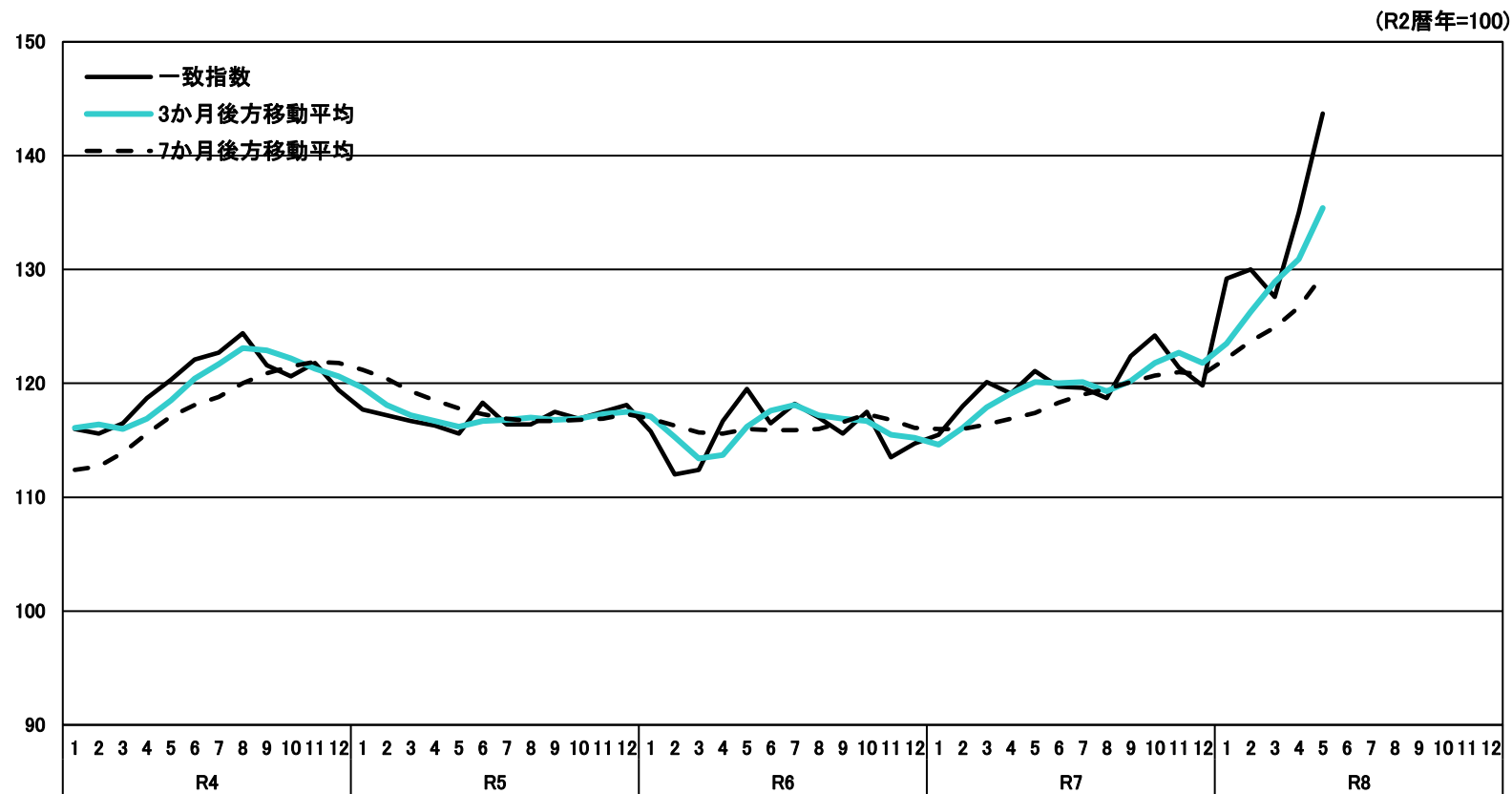


(2) 先行指数採用系列の寄与度

			令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)				
			12月	1月	2月	3月	4月	5月
CI	先行指数		126.1	128.3	132.7	129.5	136.5	141.9
	前月差 (ポイント)		2.2	2.2	4.4	▲ 3.2	7.0	5.4
L1	鉱工業指数	前月比伸び率 (%)	▲ 1.9	21.7	11.1	3.7	4.6	15.1
	(生産財、生産)	寄与度	▲ 0.42	2.20	2.44	0.84	1.07	2.71
L2	新規求人数	前月比伸び率 (%)	6.9	▲ 6.6	▲ 4.8	5.3	2.3	3.5
		寄与度	0.83	▲ 0.86	▲ 0.65	0.68	0.30	0.47
L3	自動車(新車)登録台数	前月比伸び率 (%)	▲ 6.7	2.8	▲ 2.7	▲ 20.7	70.6	▲ 20.7
		寄与度	▲ 0.73	0.30	▲ 0.30	▲ 2.13	2.15	▲ 1.24
L4	新設住宅着工戸数	前月比伸び率 (%)	13.0	▲ 8.1	23.2	▲ 10.0	▲ 3.5	24.0
		寄与度	0.59	▲ 0.41	1.05	▲ 0.54	▲ 0.19	1.15
L5	中小企業業況判断DI	前月差	1.9	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.2	0.2	
	(製造業、中部)	寄与度	0.62	▲ 0.07	▲ 0.03	▲ 0.07	0.07	
L6	東証株価指数	前月比伸び率 (%)	2.0	5.6	5.6	▲ 3.6	2.3	3.8
		寄与度	0.31	0.85	0.87	▲ 0.58	0.36	0.64
L7	日経商品指数 (42種総合)	前月差	▲ 0.7	1.9	1.8	1.3	6.9	2.6
	(前年同月比)	寄与度	▲ 0.22	0.59	0.58	0.42	2.01	0.89
L8	銀行貸出末残	前月差	0.2	0.5	▲ 0.4	▲ 0.3	1.3	▲ 0.4
	(地域銀行、東海三県)	寄与度	0.23	0.60	▲ 0.49	▲ 0.37	1.62	▲ 0.52
L9	景気ウォッチャー調査	前月差	2.7	▲ 5.2	2.1	▲ 5.9	▲ 2.5	2.3
	(現状判断DI、東海)	寄与度	0.66	▲ 1.33	0.57	▲ 1.67	▲ 0.79	0.77
一致トレンド成分								
	寄与度		0.27	0.37	0.39	0.22	0.34	0.52
3か月後方移動平均			124.3	126.1	129.0	130.2	132.9	136.0
	前月差 (ポイント)		2.16	1.77	2.93	1.14	2.73	3.07
7か月後方移動平均			120.3	122.3	124.5	126.2	128.6	131.3
	前月差 (ポイント)		1.17	1.96	2.17	1.70	2.41	2.70

6. CI一致指数の動向

(1) 一致指数の推移



(2) 一致指数採用系列の寄与度

			令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)				
			12月	1月	2月	3月	4月	5月
CI	一致指数		119.8	129.2	130.0	127.6	135.0	143.7
		前月差 (ポイント)	▲ 1.6	9.4	0.8	▲ 2.4	7.4	8.7
C1	鉱工業指数 (生産)	前月比伸び率 (%)	▲ 1.2	16.6	5.2	▲ 2.3	10.8	18.1
		寄与度	▲ 0.20	2.18	0.92	▲ 0.37	1.72	2.24
C2	電力需要実績 (特別高圧)	前月比伸び率 (%)	▲ 0.5	4.1	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.2	4.5
		寄与度	▲ 0.14	1.13	▲ 0.18	▲ 0.18	▲ 0.07	1.57
C3	輸入通関実績 (四日市港)	前月比伸び率 (%)	▲ 18.1	9.9	3.5	▲ 23.0	13.9	18.6
		寄与度	▲ 0.69	0.55	0.28	▲ 1.12	0.68	1.06
C4	鉱工業指数 (投資財、生産)	前月比伸び率 (%)	▲ 3.8	14.0	1.7	▲ 13.6	10.6	5.2
		寄与度	▲ 0.41	1.44	0.24	▲ 1.54	1.17	0.72
C5	有効求人倍率	前月差	0.01	▲ 0.03	▲ 0.02	0.02	0.01	0.03
		寄与度	0.16	▲ 0.16	▲ 0.35	0.35	0.18	0.63
C6	所定外労働時間指数 (製造業、5人以上)	前月比伸び率 (%)	3.6	13.0	▲ 3.1	▲ 0.9	0.5	▲ 2.3
		寄与度	0.49	1.73	▲ 0.44	▲ 0.11	0.09	▲ 0.40
C7	百貨店・スーパー販売額 (既存店調整値)	前月差	▲ 3.2	2.4	▲ 1.5	▲ 0.1	0.1	3.7
		寄与度	▲ 0.54	0.41	▲ 0.27	▲ 0.02	0.01	0.81
C8	人件費比率 (製造業)	前月差	0.01	▲ 0.11	▲ 0.04	0.01	▲ 0.07	▲ 0.09
		寄与度 (逆サイクル)	▲ 0.16	1.84	0.67	▲ 0.17	1.24	1.90
C9	延べ宿泊者数 (従業者数10人以上)	前月比伸び率 (%)	▲ 2.5	1.8	▲ 2.6	6.6	24.5	
		寄与度	▲ 0.14	0.30	▲ 0.11	0.74	2.38	0.25
3か月後方移動平均			121.8	123.5	126.3	128.9	130.9	135.4
		前月差 (ポイント)	▲ 0.87	1.67	2.86	2.60	1.94	4.56
7か月後方移動平均			120.8	122.2	123.7	124.9	126.7	129.5
		前月差 (ポイント)	▲ 0.18	1.36	1.48	1.27	1.80	2.79

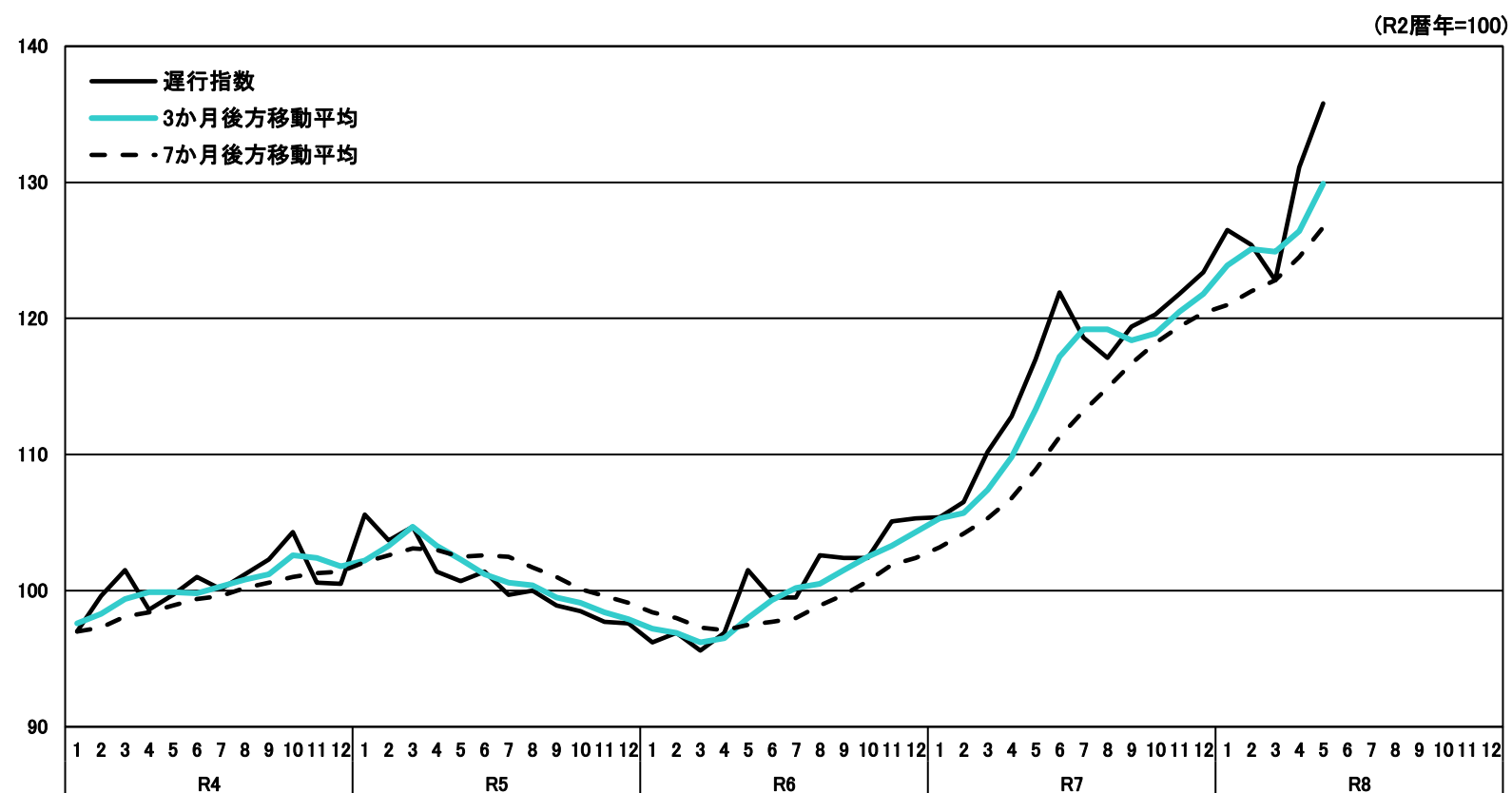
(注)

各採用系列の変化は、前月からの変化と長期的な傾向（トレンド）の変化とに分かれる。資料作成時点において数値が未発表の系列については、前月からの変化は計算されないが、トレンドの変化は過去60か月の期間における発表済みのデータを用いて計算される。そのため、数値が未発表の系列については、トレンドの変化のみによる寄与度を表示している。

また、「一致トレンド」（一致系列を構成する個別系列のトレンドを合成したもの）が、先行系列及び遅行系列全体のトレンドとして使用されるため、同系列ではトレンドの変化による寄与が個別系列において存在しない。このため、同系列を構成する個別系列のうち、数値が未発表の系列については、寄与度が存在しない。

7. CI遅行指数の動向

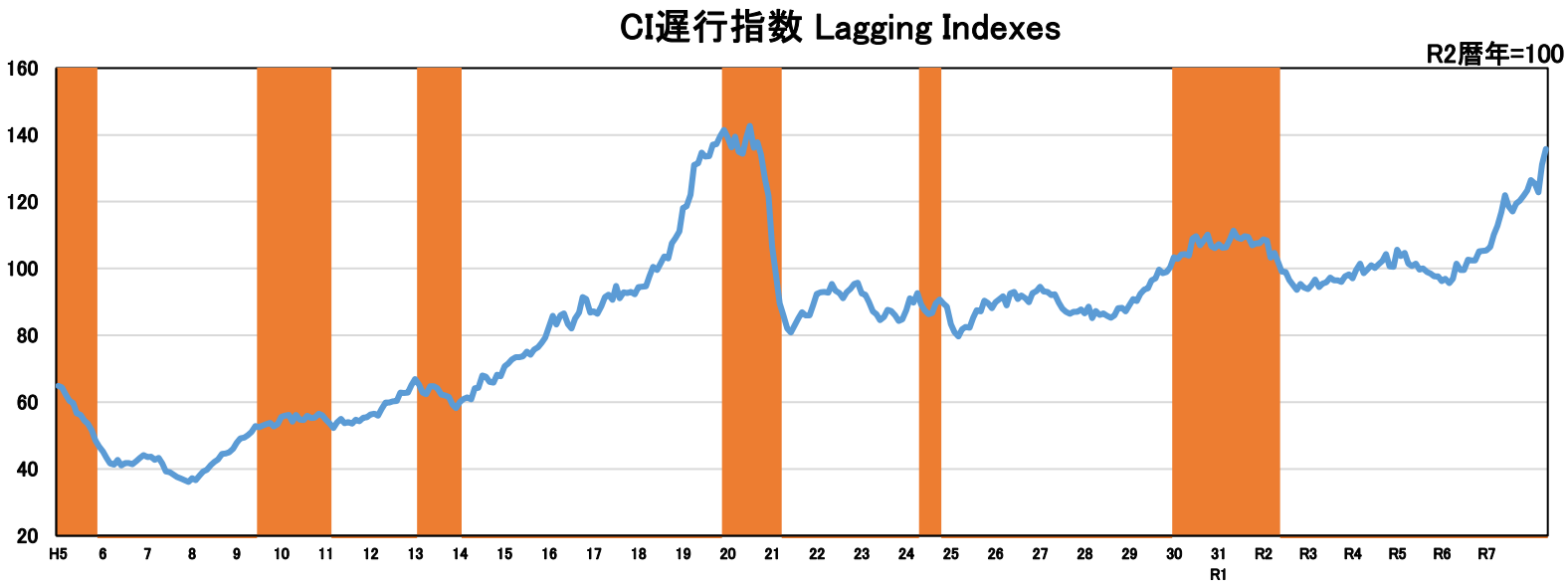
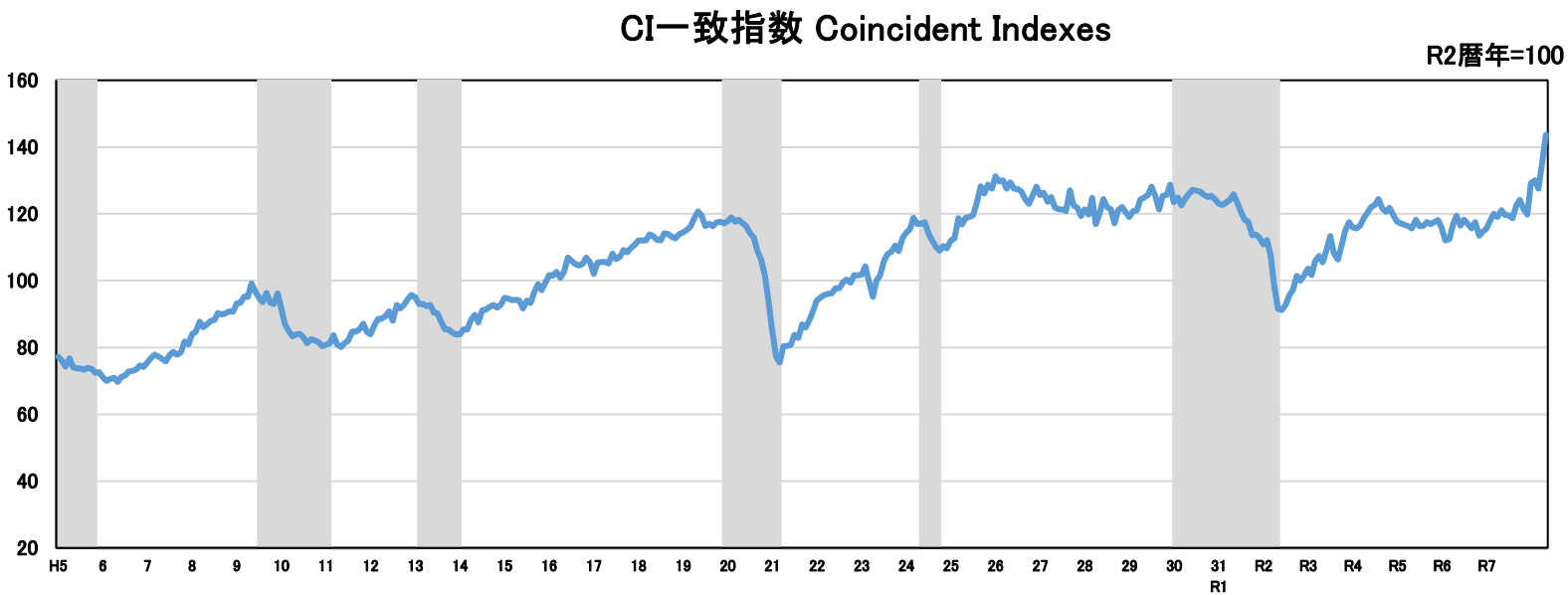
(1) 遅行指数の推移



(2) 遅行指数採用系列の寄与度

		令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)				
		12月	1月	2月	3月	4月	5月
CI	遅行指数	123.4	126.5	125.4	122.8	131.1	135.8
	前月差 (ポイント)	1.6	3.1	▲ 1.1	▲ 2.6	8.3	4.7
LG1	鉱工業指数	4.0	▲ 2.9	▲ 3.4	1.3	▲ 1.2	▲ 3.5
	(製造工業、在庫)	1.03	▲ 0.78	▲ 0.93	0.34	▲ 0.32	▲ 1.02
LG2	きまって支給する給与	1.2	1.3	▲ 0.7	0.4	2.4	1.6
	(製造業、30人以上)	1.05	1.22	▲ 0.66	0.32	2.21	1.52
LG3	常用雇用指数	0.0	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.2	0.3	0.0
	(製造業、30人以上)	0.00	▲ 0.62	▲ 0.21	▲ 0.41	0.63	0.00
LG4	雇用保険受給者実人員	▲ 0.1	▲ 3.0	2.6	8.8	▲ 3.4	▲ 6.0
	寄与度 (逆サイクル)	0.03	1.42	▲ 1.18	▲ 2.48	1.62	2.80
LG5	家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	▲ 5.3	4.0	4.5	▲ 12.5	5.4	▲ 5.3
	(前年同月比)	▲ 0.24	0.19	0.21	▲ 0.58	0.26	▲ 0.27
LG6	法人事業税調定額	▲ 16.1	29.9	▲ 0.2	▲ 56.5	112.1	▲ 6.6
	寄与度	▲ 0.79	1.19	▲ 0.01	▲ 2.88	3.34	▲ 0.33
LG7	貸出約定平均金利	0.029	0.013	0.029	0.045	0.011	
	(地元地域銀行、総合ストック)	2.00	0.91	2.05	2.70	0.78	
LG8	消費者物価指数(総合、津市)	▲ 1.0	▲ 0.5	▲ 0.4	0.1	▲ 0.3	0.5
	(前年同月比)	▲ 1.72	▲ 0.88	▲ 0.71	0.17	▲ 0.53	0.94
一致トレンド成分							
	寄与度	0.26	0.36	0.38	0.21	0.33	0.49
3か月後方移動平均		121.8	123.9	125.1	124.9	126.4	129.9
	前月差 (ポイント)	1.33	2.07	1.20	▲ 0.20	1.53	3.47
7か月後方移動平均		120.4	121.0	122.0	122.8	124.5	126.7
	前月差 (ポイント)	0.92	0.65	0.98	0.81	1.67	2.22

8. CI時系列グラフ



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

9. CI指数表

(1) 先行指数

(R2暦年=100)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26(2014)	121.6	119.4	118.7	114.6	113.6	115.4	117.2	117.1	119.1	116.4	116.0	116.6
H27(2015)	115.5	117.1	118.0	117.3	118.8	118.5	117.4	115.5	115.2	115.9	115.4	113.5
H28(2016)	112.6	109.6	109.8	109.8	109.7	109.6	110.2	110.5	111.6	113.7	113.5	117.4
H29(2017)	118.7	119.3	119.9	119.8	120.6	121.6	120.2	120.2	119.0	119.0	119.6	120.1
H30(2018)	118.7	118.0	117.1	119.0	118.3	119.8	117.7	116.4	114.9	112.2	110.9	110.0
H31/R1(2019)	108.0	107.4	108.3	108.2	108.1	105.6	104.3	103.0	103.3	102.4	103.1	102.9
R2(2020)	102.5	101.6	93.0	87.9	89.2	93.7	98.0	101.2	105.7	108.9	108.4	109.9
R3(2021)	111.0	115.1	118.2	117.6	116.6	116.5	116.3	115.8	115.9	118.7	121.1	119.7
R4(2022)	117.6	116.4	121.3	120.0	121.0	124.0	119.7	119.1	117.9	116.7	118.7	117.0
R5(2023)	117.5	118.7	116.5	117.4	118.4	118.8	117.2	117.4	116.3	114.3	113.5	116.0
R6(2024)	113.6	110.6	110.7	113.0	116.0	114.7	116.1	113.4	113.0	114.4	112.9	114.3
R7(2025)	116.2	115.5	117.2	112.9	117.9	114.6	117.5	117.6	119.6	123.0	123.9	126.1
R8(2026)	128.3	132.7	129.5	136.5	141.9							

(2) 一致指数

(R2暦年=100)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26(2014)	131.2	129.7	130.1	127.5	129.5	127.6	127.4	126.7	124.3	123.0	125.4	128.1
H27(2015)	125.6	126.4	123.6	125.1	121.9	121.4	121.3	120.9	127.1	122.5	121.8	119.3
H28(2016)	121.4	119.8	124.8	117.0	120.3	124.4	122.1	121.3	117.2	121.1	122.1	120.5
H29(2017)	119.1	120.9	121.0	124.3	124.9	125.6	128.1	125.2	121.4	125.4	125.6	128.8
H30(2018)	123.5	124.9	122.5	124.5	126.0	127.2	127.0	126.7	125.8	125.0	125.4	124.4
H31/R1(2019)	123.0	122.7	123.4	124.2	125.9	123.5	120.5	118.3	117.7	113.6	113.9	112.9
R2(2020)	110.9	112.2	107.7	97.8	91.6	91.2	92.8	95.6	97.2	101.4	100.0	101.4
R3(2021)	103.6	101.7	105.9	107.4	105.5	109.0	113.4	108.3	106.3	110.3	114.8	117.5
R4(2022)	116.0	115.6	116.5	118.7	120.3	122.1	122.7	124.4	121.6	120.6	121.8	119.4
R5(2023)	117.7	117.2	116.7	116.3	115.6	118.3	116.4	116.4	117.5	116.9	117.5	118.1
R6(2024)	115.8	112.0	112.4	116.7	119.5	116.5	118.2	117.0	115.6	117.5	113.5	114.7
R7(2025)	115.5	118.0	120.1	119.1	121.1	119.7	119.6	118.7	122.4	124.2	121.4	119.8
R8(2026)	129.2	130.0	127.6	135.0	143.7							

(3) 遅行指数

(R2暦年=100)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26(2014)	89.9	90.7	91.7	88.9	92.5	93.0	90.9	91.9	91.1	89.9	92.6	93.2
H27(2015)	94.6	93.1	93.0	92.0	92.3	89.8	88.0	87.0	86.5	87.0	87.0	87.7
H28(2016)	86.6	88.6	85.1	87.3	86.1	86.6	85.8	85.2	86.0	88.1	88.2	87.2
H29(2017)	89.0	90.8	90.3	92.4	93.7	94.1	96.5	97.0	99.7	98.6	99.0	100.4
H30(2018)	103.4	102.9	104.2	104.3	103.9	109.0	109.7	106.9	108.4	110.1	106.7	106.1
H31/R1(2019)	107.3	106.2	106.4	108.7	111.3	109.3	108.8	109.7	109.5	106.9	107.5	107.5
R2(2020)	108.7	108.4	103.3	104.7	101.9	99.1	99.0	96.6	95.2	93.6	95.4	94.3
R3(2021)	93.8	95.0	96.7	94.4	95.5	95.8	97.3	96.4	96.5	96.0	97.6	98.3
R4(2022)	97.0	99.6	101.5	98.6	99.7	101.0	100.1	101.2	102.3	104.3	100.6	100.5
R5(2023)	105.6	103.7	104.7	101.4	100.7	101.4	99.7	100.0	98.9	98.5	97.7	97.6
R6(2024)	96.2	96.9	95.6	96.9	101.5	99.5	99.5	102.6	102.4	102.4	105.1	105.3
R7(2025)	105.4	106.5	110.2	112.8	117.0	121.9	118.6	117.1	119.4	120.3	121.8	123.4
R8(2026)	126.5	125.4	122.8	131.1	135.8							

三重県景気動向指数（DI）（速報） 令和8年5月分の概要

10. 景気動向指数（DI）

令和8年5月のDIの速報値は、先行指数88.9%、一致指数87.5%、遅行指数62.5%となった。

	令和8年 2月	3月	4月	5月
先行指数	55.6%	44.4%	88.9%	88.9%
一致指数	55.6%	77.8%	44.4%	87.5%
遅行指数	62.5%	25.0%	25.0%	62.5%

11. 景気の動向

一致指数（景気の現状を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを2か月ぶりに上回った。先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%のラインを2か月連続で上回った。

12. 個別系列の動き（3か月前と比較）

（1）先行系列

プラス指標……鉱工業指数（生産財、生産）（5か月連続）、新規求人数（2か月連続）、自動車（新車）登録台数（2か月連続）、新設住宅着工戸数（4か月連続）、中小企業景況DI（製造業、中部）（2か月連続）、東証株価指数（13か月連続）、日経商品指数（42種総合）（11か月連続）、銀行貸出未残（地域銀行、東海三県）（2か月連続）

マイナス指標……景気ウォッチャー調査（現状判断DI、東海）（5か月連続）

（2）一致系列

プラス指標……鉱工業指数（生産）（5か月連続）、電力需要実績（特別高圧）（2か月ぶり）、輸入通関実績（四日市港）（6か月ぶり）、鉱工業指数（投資財、生産）（2か月ぶり）、有効求人倍率（2か月連続）、百貨店・スーパー販売額（既存店）（2か月ぶり）、人件費比率（製造業）*（5か月連続）

マイナス指標……所定外労働時間指数（製造業、5人以上）（2か月連続）、

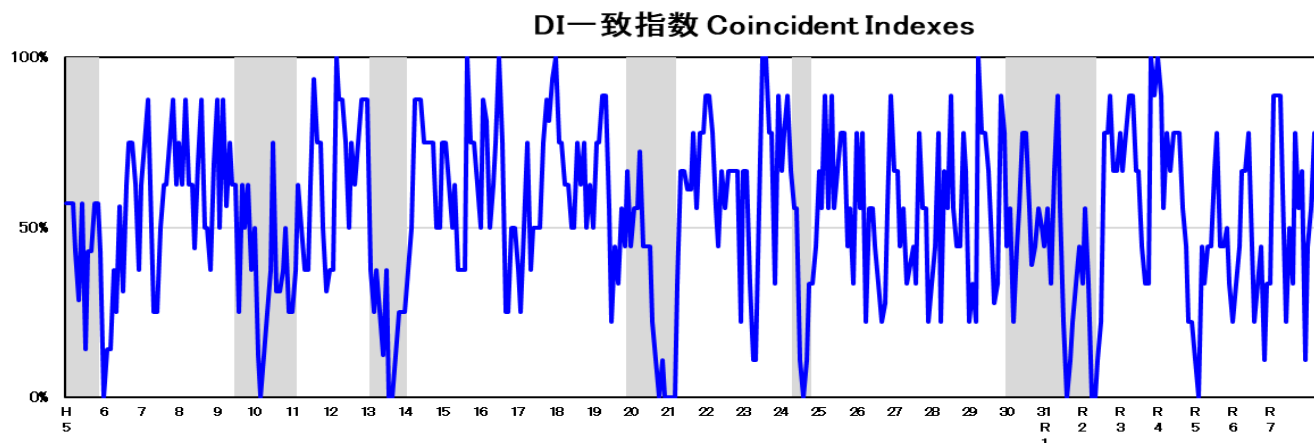
（3）遅行系列

プラス指標……きまって支給する給与（製造業、30人以上）（14か月連続）、常用雇用指数（製造業、30人以上）（4か月ぶり）、雇用保険受給者実人員*（3か月ぶり）、消費者物価指数（総合、津市）（6か月ぶり）

マイナス指標……鉱工業指数（製造工業、在庫）（10か月連続）、家計消費支出（二人以上の世帯、津市）（3か月連続）、法人事業税調定額（法人事業税＋地方法人特別税、現年度＋過年度）（3か月連続）

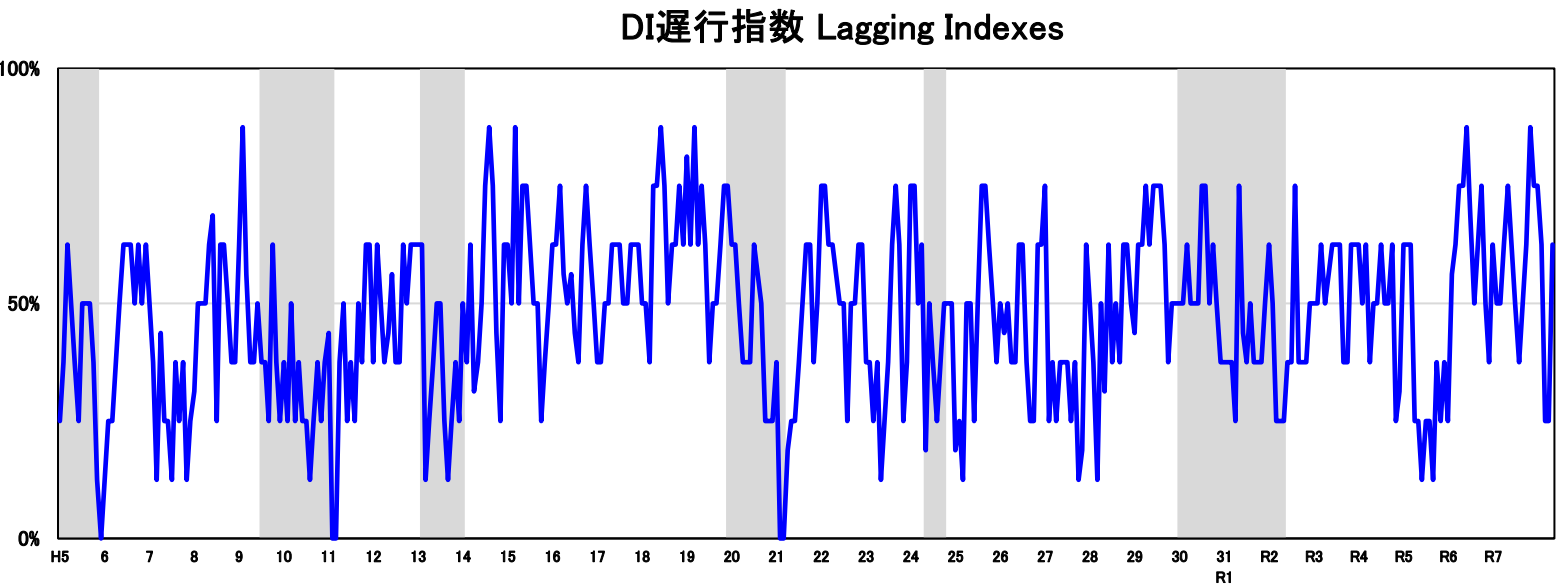
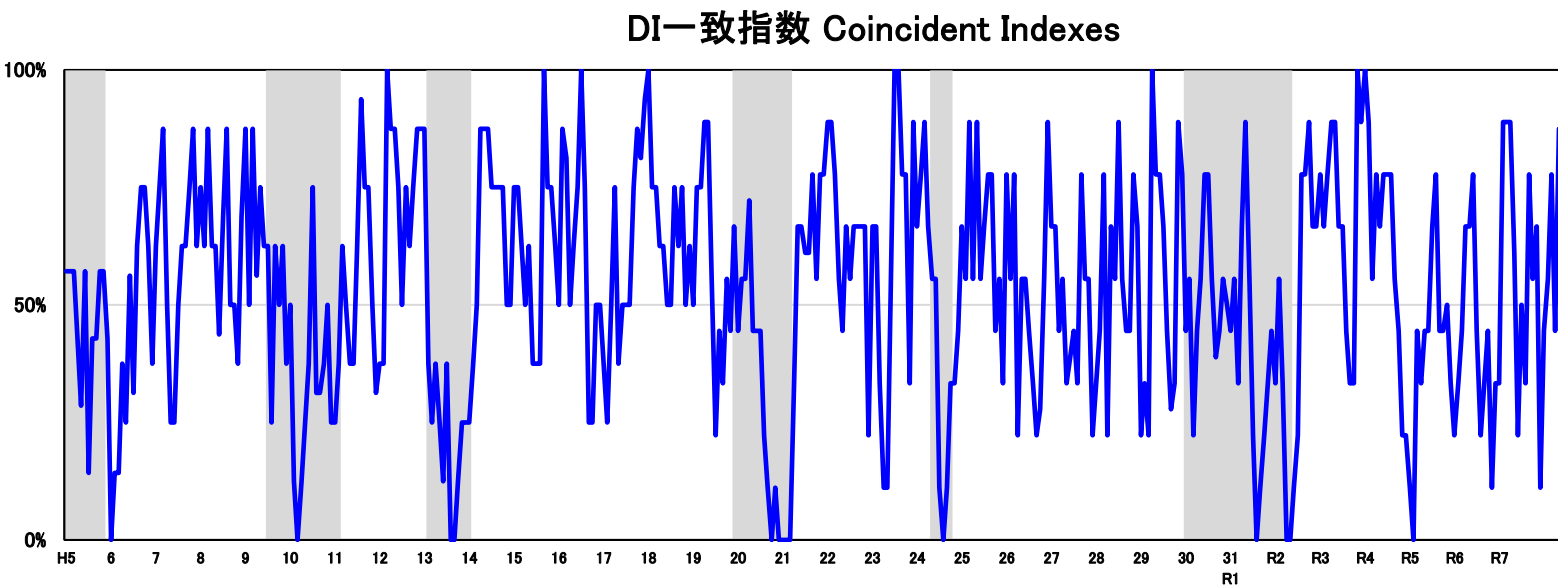
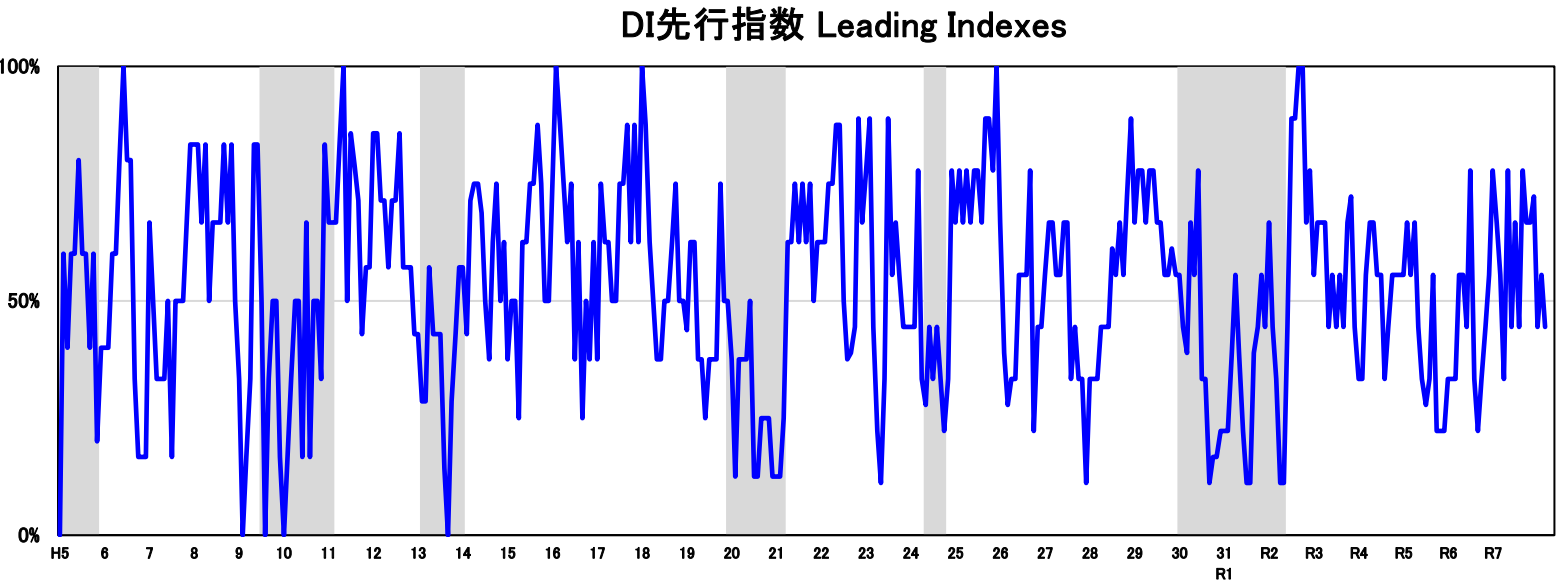
*は逆サイクル（景気の動きに対して逆の動き）を示す。

13. DI一致指数の推移



注. DIとはDiffusion Indexの略で、採用系列の各指標が判断時点の3か月前に比べて好転すればプラス、悪化すればマイナスとし、全体に占めるそれらの符号数の比率で景気の方角性を示す。

14. DI時系列グラフ



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

15. DI指数表

(1) 先行指数 (単位: %)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26(2014)	66.7	38.9	27.8	33.3	33.3	55.6	55.6	55.6	77.8	22.2	44.4	44.4
H27(2015)	55.6	66.7	66.7	55.6	55.6	66.7	66.7	33.3	44.4	33.3	33.3	11.1
H28(2016)	33.3	33.3	33.3	44.4	44.4	44.4	61.1	55.6	66.7	55.6	72.2	88.9
H29(2017)	66.7	77.8	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	66.7	55.6	55.6	61.1	55.6
H30(2018)	55.6	44.4	38.9	66.7	55.6	77.8	33.3	33.3	11.1	16.7	16.7	22.2
H31/R1(2019)	22.2	22.2	38.9	55.6	38.9	22.2	11.1	11.1	38.9	44.4	55.6	44.4
R2(2020)	66.7	44.4	33.3	11.1	11.1	44.4	88.9	88.9	100.0	100.0	66.7	77.8
R3(2021)	55.6	66.7	66.7	66.7	44.4	55.6	44.4	55.6	44.4	66.7	72.2	44.4
R4(2022)	33.3	33.3	55.6	66.7	66.7	55.6	55.6	33.3	44.4	55.6	55.6	55.6
R5(2023)	55.6	66.7	55.6	66.7	44.4	33.3	27.8	33.3	55.6	22.2	22.2	22.2
R6(2024)	33.3	33.3	33.3	55.6	55.6	44.4	77.8	33.3	22.2	33.3	44.4	55.6
R7(2025)	77.8	66.7	55.6	33.3	77.8	44.4	66.7	44.4	77.8	66.7	66.7	72.2
R8(2026)	44.4	55.6	44.4	88.9	88.9							

(2) 一致指数 (単位: %)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26(2014)	77.8	55.6	77.8	22.2	55.6	55.6	44.4	33.3	22.2	27.8	55.6	88.9
H27(2015)	66.7	66.7	44.4	55.6	33.3	38.9	44.4	33.3	77.8	55.6	55.6	22.2
H28(2016)	33.3	44.4	77.8	22.2	66.7	55.6	88.9	55.6	44.4	44.4	77.8	66.7
H29(2017)	22.2	33.3	22.2	100.0	77.8	77.8	66.7	44.4	27.8	33.3	88.9	77.8
H30(2018)	44.4	55.6	22.2	44.4	55.6	77.8	77.8	55.6	38.9	44.4	55.6	50.0
H31/R1(2019)	44.4	55.6	33.3	66.7	88.9	55.6	22.2	0.0	11.1	22.2	33.3	44.4
R2(2020)	33.3	55.6	33.3	0.0	0.0	11.1	22.2	77.8	77.8	88.9	66.7	66.7
R3(2021)	77.8	66.7	77.8	88.9	88.9	66.7	66.7	44.4	33.3	33.3	100.0	88.9
R4(2022)	100.0	88.9	55.6	77.8	66.7	77.8	77.8	77.8	55.6	44.4	22.2	22.2
R5(2023)	11.1	0.0	44.4	33.3	44.4	44.4	66.7	77.8	44.4	44.4	50.0	33.3
R6(2024)	22.2	33.3	44.4	66.7	66.7	77.8	44.4	22.2	33.3	44.4	11.1	33.3
R7(2025)	33.3	88.9	88.9	88.9	61.1	22.2	50.0	33.3	77.8	55.6	66.7	11.1
R8(2026)	44.4	55.6	77.8	44.4	87.5							

(3) 遅行指数 (単位: %)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H26(2014)	50.0	43.8	50.0	37.5	37.5	62.5	62.5	37.5	25.0	25.0	62.5	62.5
H27(2015)	75.0	25.0	37.5	25.0	37.5	37.5	37.5	25.0	37.5	12.5	18.8	62.5
H28(2016)	50.0	37.5	12.5	50.0	31.3	62.5	37.5	50.0	37.5	62.5	62.5	50.0
H29(2017)	43.8	62.5	62.5	75.0	62.5	75.0	75.0	75.0	62.5	37.5	50.0	50.0
H30(2018)	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0	50.0	75.0	75.0	50.0	62.5	50.0	37.5
H31/R1(2019)	37.5	37.5	37.5	25.0	75.0	43.8	37.5	50.0	37.5	37.5	37.5	50.0
R2(2020)	62.5	50.0	25.0	25.0	25.0	37.5	37.5	75.0	37.5	37.5	37.5	50.0
R3(2021)	50.0	50.0	62.5	50.0	56.3	62.5	62.5	62.5	37.5	37.5	62.5	62.5
R4(2022)	62.5	50.0	62.5	37.5	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0	62.5	25.0	31.3
R5(2023)	62.5	62.5	62.5	25.0	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	37.5	25.0	37.5
R6(2024)	25.0	56.3	62.5	75.0	75.0	87.5	68.8	50.0	62.5	75.0	50.0	37.5
R7(2025)	62.5	50.0	50.0	62.5	75.0	62.5	50.0	37.5	50.0	62.5	87.5	75.0
R8(2026)	75.0	62.5	25.0	25.0	62.5							

16. 個別系列の数値

(1)先行系列

	鉱工業指数 (生産財、生産)		新規求人数		自動車新車登録台数		新設住宅着工戸数		中小企業業況判断DI (製造業、中部)		東証株価指数		日経商品指数 (42種総合)		銀行貸出未残 (地域銀行:東海三県)		景気ウォッチャー調査 (現状判断DI:東海)	
	季節調整値	R2=100	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	線形補間	原数値	S43.1.4=100	原数値	S45=100	前年同月比		%
R6	5	109.0	9,523	9,980	3,638	4,536	674	679	—	▲ 20.4	2740.90	272.813	272.813	8.4	3.2		47.9	
	6	98.0	9,689	10,297	4,462	4,737	675	637	▲ 20.4	▲ 20.4	2758.43	272.628	272.628	7.4	3.4		47.8	
	7	104.9	10,615	10,338	4,856	4,719	732	668	—	▲ 20.2	2843.31	266.850	266.850	4.3	3.2		49.1	
	8	104.7	9,180	9,898	3,687	4,272	701	648	—	▲ 20.2	2596.40	266.219	266.219	3.2	3.6		48.9	
	9	103.5	9,701	9,979	4,834	4,539	663	624	▲ 20.2	▲ 20.2	2628.79	267.463	267.463	4.0	3.1		46.2	
	10	103.7	11,456	10,485	4,714	4,622	645	623	—	▲ 17.5	2683.52	267.866	267.866	4.1	3.5		43.9	
	11	98.1	8,895	9,277	4,590	4,426	634	622	—	▲ 17.5	2701.50	266.326	266.326	3.0	4.1		46.7	
	12	102.4	9,281	9,782	3,766	4,161	524	548	▲ 17.5	▲ 17.5	2741.27	268.289	268.289	4.4	3.9		47.9	
	R7	1	95.9	11,996	10,664	4,540	4,799	718	763	—	▲ 15.1	2738.42	268.754	268.754	3.7	3.6		46.2
		2	97.9	10,279	9,894	5,059	4,869	575	679	—	▲ 15.1	2740.26	267.832	267.832	3.2	3.9		44.3
		3	111.4	9,644	9,885	5,698	3,916	889	951	▲ 15.1	▲ 15.1	2743.15	269.342	269.342	2.1	3.6		45.0
		4	101.2	10,704	10,660	3,732	4,401	455	464	—	▲ 14.4	2533.91	261.562	261.562	▲ 2.8	4.0		43.7
5		110.6	9,401	10,055	3,609	4,500	669	711	—	▲ 14.4	2740.99	260.902	260.902	▲ 4.4	4.2		44.9	
6		103.1	9,047	9,360	4,501	4,645	470	422	▲ 14.4	▲ 14.4	2786.56	263.311	263.311	▲ 3.4	3.8		44.5	
7		91.4	11,039	10,639	4,616	4,499	659	626	—	▲ 19.4	2861.07	264.051	264.051	▲ 1.0	4.2		45.0	
8		96.4	9,143	10,302	3,434	4,078	534	489	—	▲ 19.4	3051.83	264.760	264.760	▲ 0.5	4.0		47.7	
9		104.7	9,965	9,914	4,867	4,401	534	516	▲ 19.4	▲ 19.4	3134.24	265.171	265.171	▲ 0.9	4.0		46.2	
10		102.2	11,039	10,128	4,632	4,424	750	688	—	▲ 13.6	3225.33	269.652	269.652	0.7	3.9		48.2	
11		106.7	8,942	10,046	4,516	4,585	513	514	—	▲ 13.6	3320.31	269.753	269.753	1.3	3.6		47.6	
12		104.7	10,522	10,738	3,948	4,277	576	581	▲ 13.6	▲ 13.6	3388.09	269.868	269.868	0.6	3.8		50.3	
R8	1	127.4	11,363	10,033	4,300	4,397	490	534	—	▲ 14.1	3577.76	275.607	275.607	2.5	4.3		45.1	
	2	141.6	10,145	9,547	4,791	4,278	565	658	—	▲ 14.1	3779.10	279.402	279.402	4.3	3.9		47.2	
	3	148.8	10,197	10,056	5,259	3,393	565	592	▲ 14.1	▲ 14.1	3644.58	284.362	284.362	5.6	3.6		41.3	
	4	153.6	10,574	10,287	4,903	5,789	549	571	▲ 16.9	▲ 13.5	3727.01	294.176	294.176	12.5	4.9		38.8	
	5	176.8	9,398	10,644	3,662	4,589	695	708	▲ 16.9	▲ 13.5	3869.37	300.223	300.223	15.1	4.5		41.1	

(2)一致系列

	鉱工業指数		電力需要実績		輸入通関実績		鉱工業指数		有効求人倍率		百貨店・スーパー販売額		人件費比率		きまって支給する給与 (製造業、30人以上)		鉱工業指数 (製造工業、生産)		国内企業物価指数 (工業製品)		延べ宿泊者数	
	(生産)		(特別高圧)		(四日市港)		(投資財、生産)				(既存店調整値)		(製造業、逆サイクル)		(製造業、30人以上)		(製造工業、生産)		(工業製品)		(従業者数10人以上)	
	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	前年同月比		季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	
	R2=100	1,000kWh		百万円	R2=100	倍		R2=100		%		R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	人泊	
R6	5	116.7	762,253	789,082	199,275	213,357	135.7	1.18	100.2	110.2	▲ 1.9	0.73	106.7	97.7	116.7	122.3	560,260	551,980				
	6	98.1	791,694	780,763	189,603	217,685	102.9	1.17	105.3	108.3	2.9	0.86	105.9	97.8	98.1	122.5	459,240	569,777				
	7	105.4	851,147	788,829	207,972	213,963	105.4	1.17	108.4	108.3	▲ 1.4	0.81	107.2	97.8	105.4	122.7	547,530	567,389				
	8	103.3	829,877	784,383	219,447	202,255	99.9	1.16	100.9	105.5	4.0	0.83	107.0	97.6	103.3	122.4	696,130	561,848				
	9	103.1	831,695	786,845	200,795	197,051	91.8	1.15	107.7	106.4	0.6	0.82	106.6	97.0	103.1	122.6	517,130	551,900				
	10	105.3	814,115	770,942	180,751	182,392	113.9	1.15	112.8	110.5	▲ 1.5	0.81	107.4	97.5	105.3	123.0	595,110	584,587				
	11	97.3	743,221	763,845	180,791	195,874	95.7	1.14	115.1	107.7	2.9	0.87	107.3	97.6	97.3	123.1	631,180	548,375				
	12	100.6	740,779	756,669	221,925	196,220	102.3	1.13	110.0	105.4	2.1	0.84	107.7	97.0	100.6	123.2	589,460	563,537				
	R7	1	98.3	740,185	762,291	208,433	204,748	99.8	1.14	103.8	108.6	2.2	0.86	108.1	96.3	98.3	123.7	514,380	608,734			
		2	100	704,382	787,019	203,026	206,118	108.9	1.16	118.9	114.8	▲ 0.1	0.85	107.9	97.2	100.0	124.1	498,710	569,954			
		3	104.4	766,692	778,368	183,106	182,923	105.6	1.18	121.9	118.5	2.7	0.80	106.9	97.1	104.4	124.5	700,170	589,865			
		4	101.1	742,880	772,225	207,577	199,593	101.2	1.16	115.7	116.2	3.2	0.84	108.6	96.7	101.1	124.4	580,060	623,720			
5		114.6	788,012	818,289	133,057	142,003	108.2	1.16	103.2	113.2	2.9	0.74	110.1	96.2	114.6	124.0	594,460	578,832				
6		103.9	834,933	822,594	127,301	137,623	101.6	1.14	115.1	118.4	2.2	0.83	111.0	96.6	103.9	124.0	515,840	620,746				
7		96.8	882,321	813,199	139,411	139,411	104.5	1.16	122.5	122.3	1.9	0.89	110.5	96.3	96.8	124.2	610,510	651,558				
8		100.3	821,333	779,993	150,571	148,054	102.8	1.15	112.0	117.2	0.4	0.85	110.6	96.3	100.3	124.3	755,300	624,215				
9		106	825,317	777,867	177,270	170,125	102.4	1.18	124.2	123.3	0.7	0.81	111.3	96.3	106.0	124.5	579,780	628,147				
10		106.3	807,790	767,132	183,060	186,226	117.2	1.17	124.1	121.4	1.6	0.80	110.6	96.0	106.3	124.9	667,230	633,046				
11		106	722,300	744,639	180,378	198,218	105.1	1.18	120.3	111.5	2.1	0.81	110.7	96.4	106.0	125.1	689,540	617,314				
12		104.7	726,844	740,922	183,325	162,378	101.1	1.19	121.1	115.5	▲ 1.1	0.82	112.0	96.4	104.7	125.2	633,510	601,624				
R8	1	122.1	734,273	771,295	183,859	178,504	115.3	1.16	122.7	130.5	1.3	0.71	113.5	96.1	122.1	125.9	524,320	612,523				
	2	128.4	683,713	766,494	181,973	184,744	117.3	1.14	128.8	126.4	▲ 0.2	0.67	112.7	96.0	128.4	126.4	525,620	596,617				
	3	125.5	751,337	762,005	140,592	142,300	101.3	1.16	127.3	125.3	▲ 0.3	0.68	113.1	95.8	125.5	127.7	748,500	635,939				
	4	139.1	731,514	760,410	169,811	162,033	112.0	1.17	125.0	125.9	▲ 0.2	0.61	115.8	96.1	139.2	131.0	724,720	792,044				
	5	164.3	774,808	794,675	178,963	192,227	117.8	1.20	112.9	123.0	3.5	0.52	117.6	96.1	164.3	132.4	..	..				

(注1)人件費比率(製造業)=

(常用雇用指数(製造業、30人以上)×名目定期給与指数(製造業、30人以上))/(鉱工業指数(製造工業、生産)×国内企業物価指数(工業製品))

(注2)電力需要実績(特別高圧)の原数値について、未公表である4、5月分の数値を以下により推計している。

(4月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の2月の増減率)

(5月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の3月の増減率)

(注3)所定外労働時間指数(製造業、5人以上)の原数値について、令和6年1月以降ベンチマーク実施の参考値から算出の対前年比から算出

(3)運行指数

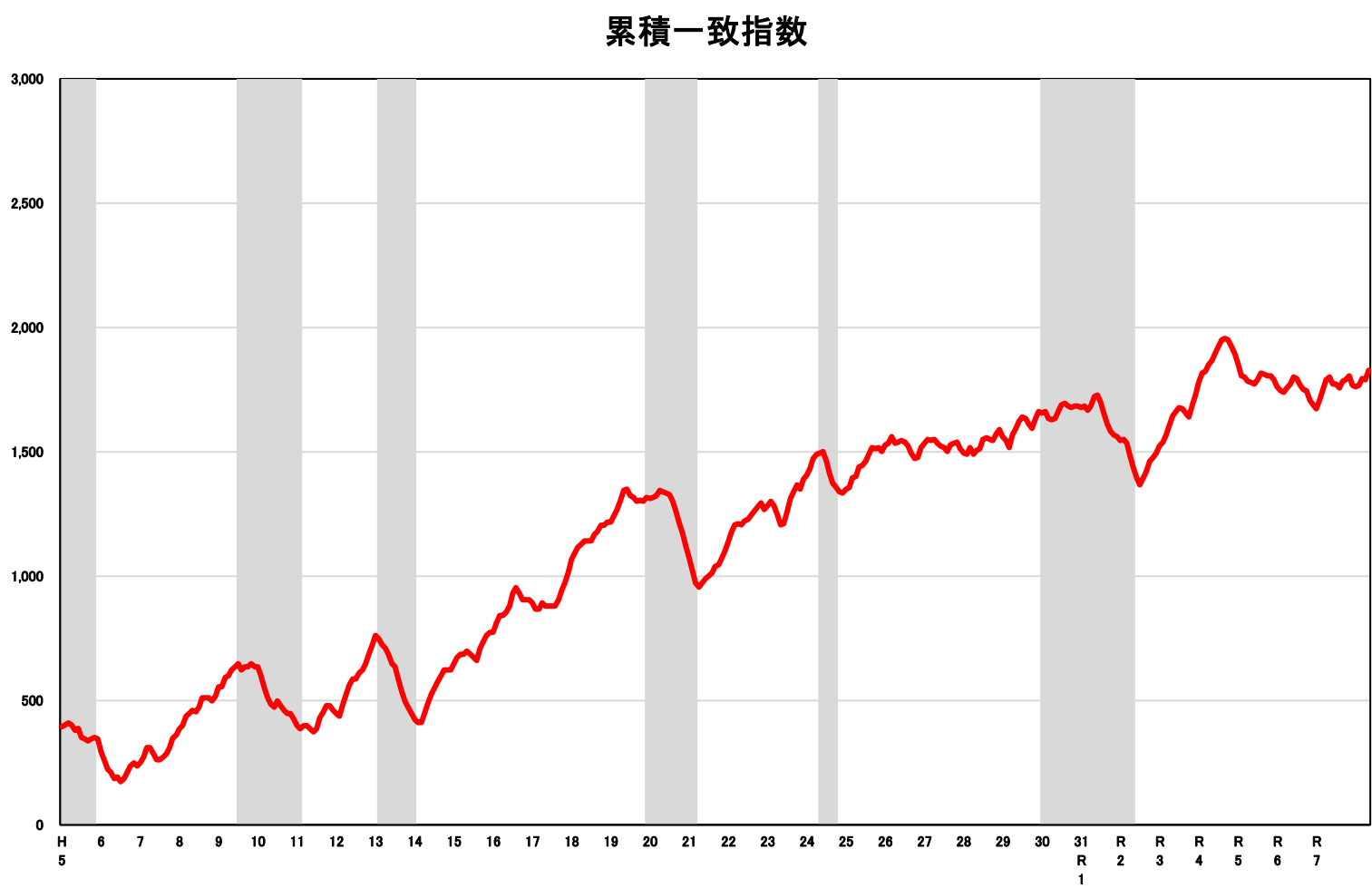
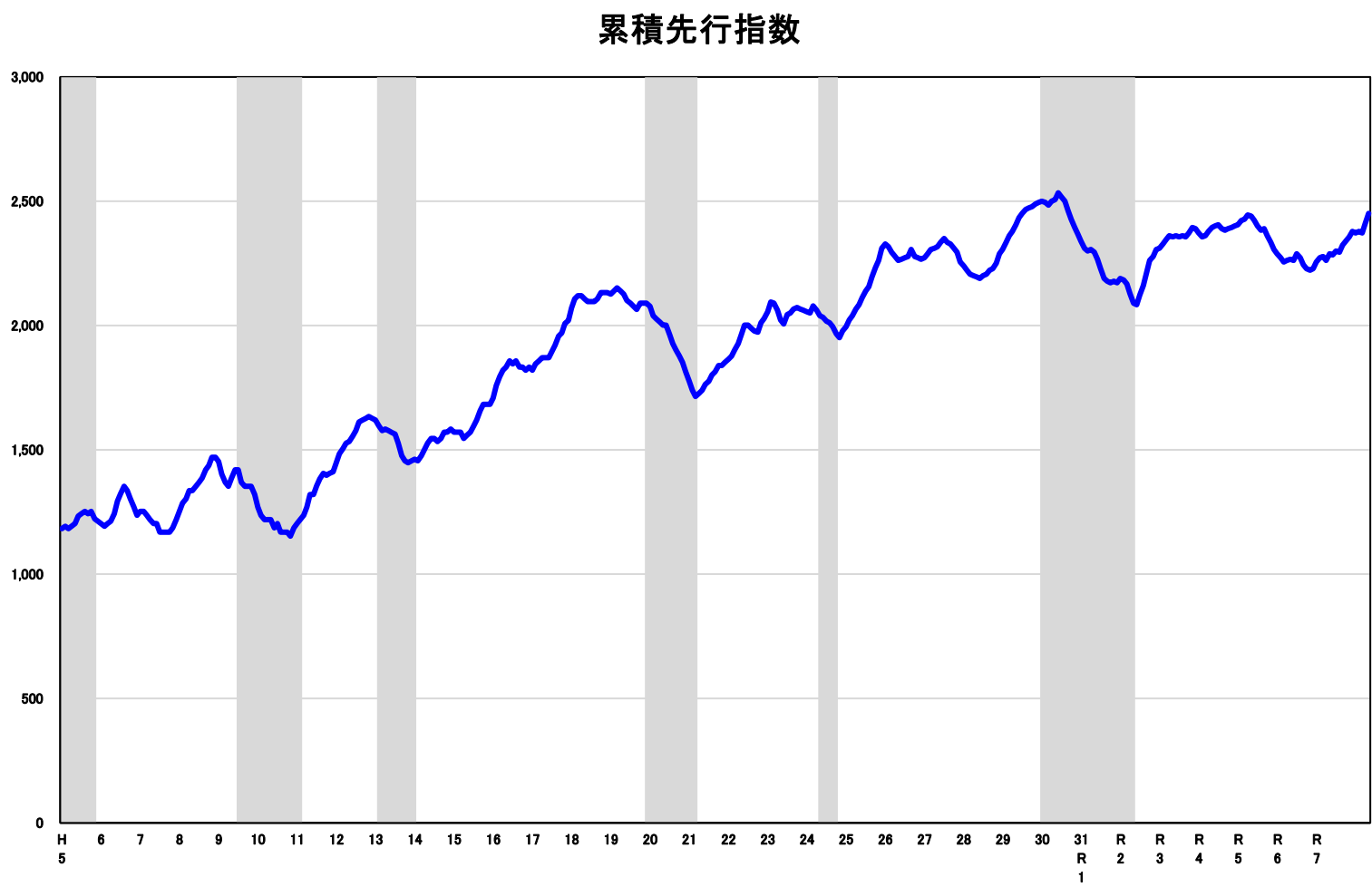
	鉱工業指数		きまって支給する給与		常用雇用指数		雇用保険受給者実人員		家計消費支出		法人事業税調定額		貸出約定平均金利		消費者物価指数	
	(製造工業、在庫)		(製造業、30人以上)		(製造業、30人以上)		(逆サイクル)		(二人以上の世帯、津市)		(法人事業税＋地方法人特別税)		(地元地域銀行)		(総合、津市)	
	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	前年同月比	円	円	季節調整値	原数値	前年同月比	円	前年同月比
		R2=100	R2=100		R2=100		人		%				%		R2=100	%
R6	5	83.6	105.5	106.7	98.1	97.7	6,421	6,453	270,748	5.6	30,761,947,300	10,209,740,226	0.700	107.5	107.5	2.7
	6	85.7	106.7	105.9	98.1	97.8	6,692	6,529	301,662	▲ 7.2	11,239,096,500	6,774,621,157	0.702	107.5	107.5	2.8
	7	83.8	107.7	107.2	98.1	97.8	7,477	6,565	286,464	▲ 7.7	2,061,026,000	7,690,395,522	0.705	107.8	107.8	2.2
	8	87.5	106.0	107.0	97.8	97.6	7,296	6,538	313,786	5.0	7,645,119,500	8,817,900,231	0.714	108.4	108.4	2.8
	9	91.9	106.7	106.6	97.1	97.0	6,941	6,530	265,522	▲ 6.7	2,007,572,600	8,579,370,085	0.737	108.1	108.1	2.2
	10	85.2	108.6	107.4	97.6	97.5	6,943	6,519	280,891	▲ 28.2	2,857,348,900	9,217,254,516	0.744	108.8	108.8	2.3
	11	86.5	108.3	107.3	97.6	97.6	6,496	6,562	287,343	▲ 7.6	33,369,969,500	9,043,352,168	0.752	109.4	109.4	3.2
	12	86.7	107.7	107.7	97.1	97.0	6,401	6,640	284,409	▲ 10.0	1,400,871,500	5,326,507,605	0.814	110.0	110.0	3.8
R7	1	85.0	106.8	108.1	95.8	96.3	6,561	6,995	284,238	3.7	1,905,236,000	11,141,730,994	0.831	110.1	110.1	3.5
	2	86.1	108.1	107.9	96.2	97.2	6,287	7,040	293,355	0.4	7,073,686,400	8,168,229,099	0.842	109.9	109.9	3.6
	3	85.8	106.9	106.9	96.3	97.1	6,095	6,856	347,886	2.0	3,334,357,400	10,165,723,780	0.885	110.3	110.3	3.6
	4	89.4	108.5	108.6	97.1	96.7	6,211	6,722	281,483	2.6	2,918,409,000	8,508,481,050	0.907	110.4	110.4	3.1
	5	97.3	109.0	110.1	96.6	96.2	6,453	6,531	273,466	1.0	25,184,188,700	8,511,047,212	0.912	110.7	110.7	3.0
	6	93.4	111.6	111.0	97.1	96.6	6,934	6,687	296,338	▲ 1.8	24,023,574,700	16,659,899,237	0.990	110.3	110.3	2.6
	7	92.9	111.5	110.5	96.6	96.3	7,855	6,890	293,436	2.4	2,275,861,600	8,995,500,395	1.003	110.8	110.8	2.8
	8	90.8	109.4	110.6	96.5	96.3	7,642	6,973	314,418	0.2	7,682,670,900	8,260,936,452	1.004	111.1	111.1	2.5
	9	92.6	111.4	111.3	96.4	96.3	7,654	7,041	281,641	6.1	1,780,194,600	8,018,894,595	1.012	111.2	111.2	2.9
	10	89.9	111.5	110.6	96.1	96.0	7,279	6,926	318,988	13.6	2,969,623,700	9,736,471,148	1.015	112.2	112.2	3.1
	11	87.6	111.8	110.7	96.5	96.4	6,567	6,722	334,091	16.3	38,110,754,900	9,875,811,065	1.017	112.3	112.3	2.7
	12	91.1	111.7	112.0	96.3	96.4	6,589	6,717	315,791	11.0	2,120,924,600	8,284,861,719	1.046	111.8	111.8	1.7
R8	1	88.5	112.2	113.5	95.8	96.1	6,156	6,514	326,984	15.0	1,894,342,100	10,763,307,386	1.059	111.4	111.4	1.2
	2	85.5	112.8	112.7	95.2	96.0	6,681	6,681	350,543	19.5	7,929,701,200	10,744,852,575	1.088	110.8	110.8	0.8
	3	86.6	113.3	113.1	95.1	95.8	6,555	7,267	372,106	7.0	2,241,349,900	4,669,478,958	1.133	111.2	111.2	0.9
	4	85.6	115.6	115.8	96.7	96.1	6,438	7,021	316,277	12.4	2,951,333,700	9,903,804,362	1.144	111.1	111.1	0.6
	5	82.6	116.3	117.6	96.6	96.1	6,577	6,597	292,973	7.1	23,570,800,600	9,254,338,673	1.151	111.9	111.9	1.1

(注1)きまって支給する給与(製造業、30人以上)、常用雇用指数(製造業、30人以上)の原数値について、令和6年1月以降ベンチマーク実施の参考値から算出の対前年比から算出

17. DI変化方向表

	系列名	季節調整等	令和7年					令和8年							
			5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
L 先行指数	L1 鉱工業指数(生産財、生産)	X-12-ARIMA	+	-	-	-	+	+	+	0	+	+	+	+	+
	L2 新規求人数	X-12-ARIMA	+	-	-	+	+	-	-	+	-	-	-	+	+
	L3 自動車(新車)登録台数	X-12-ARIMA	-	+	+	-	-	-	+	-	-	-	-	+	+
	L4 新設住宅着工戸数	X-12-ARIMA	+	-	+	-	+	+	+	+	-	+	+	+	+
	L5 中小企業業況判断DI(製造業、中部)	X-12-ARIMA	+	+	-	-	-	+	+	+	-	-	-	+	+
	L6 東証株価指数	原数値	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	L7 日経商品指数(42種総合)	前年同月比	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	L8 銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)	前年同月比	+	+	+	-	+	-	-	-	+	+	+	+	+
	L9 景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)	X-12-ARIMA	+	-	+	+	+	+	+	-	+	-	-	-	-
	拡張系列数		7.0	4.0	6.0	4.0	7.0	6.0	6.0	6.0	6.5	4.0	5.0	4.0	8.0
C 一致指数	採用系列数		9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0
	先行指数		77.8	44.4	66.7	44.4	77.8	66.7	66.7	72.2	44.4	55.6	44.4	88.9	88.9
	(参考) 先行指数[全国]		31.8	36.4	54.5	54.5	72.7	90.9	81.8	90.9	77.3	77.3	72.7	50.0	55.6
	C1 鉱工業指数(生産)	X-12-ARIMA	+	-	-	-	+	+	+	-	+	+	+	+	+
	C2 電力需要実績(特別高圧)	X-12-ARIMA	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+	-	¥
	C3 輸入通関実績(四日市港)	X-12-ARIMA	-	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	+
	C4 鉱工業指数(投資財、生産)	X-12-ARIMA	-	-	+	-	+	+	+	-	-	+	+	-	+
	C5 有効求人倍率	X-12-ARIMA	0	-	0	-	+	+	+	+	-	-	-	+	+
	C6 所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	X-12-ARIMA	-	-	+	+	+	-	-	-	+	+	+	-	-
	C7 百貨店・スーパー販売(既存店)	前年同月比	+	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	+
Lg 遅行指数	C8 人件費比率(製造業) *	X-12-ARIMA	+	-	-	-	+	+	+	-	+	+	+	+	+
	C9 延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	X-12-ARIMA	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+
	拡張系列数		5.5	2.0	4.5	3.0	7.0	5.0	6.0	1.0	4.0	5.0	7.0	4.0	7.0
	採用系列数		9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0
	一致指数		61.1	22.2	50.0	33.3	77.8	55.6	66.7	11.1	44.4	55.6	77.8	44.4	87.5
	(参考) 一致指数[全国]		25.0	50.0	40.0	10.0	40.0	70.0	80.0	35.0	80.0	65.0	80.0	50.0	75.0
	Lg1 鉱工業指数(製造工業、在庫)	X-12-ARIMA	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Lg2 きまって支給する給与(製造業、30人以上)	X-12-ARIMA	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	Lg3 常用雇用指数(製造業、30人以上)	X-12-ARIMA	-	-	-	+	-	-	+	+	+	+	-	-	+
	Lg4 雇用保険受給者実人員 *	X-12-ARIMA	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	-	-	+
Lg 遅行指数	Lg5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	前年同月比	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	-	-	-
	Lg6 法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)	X-12-ARIMA	+	+	+	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-
	Lg7 貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)	原数値	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	Lg8 消費者物価指数(総合、津市)	前年同月比	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	+
	拡張系列数		6.0	5.0	4.0	3.0	4.0	5.0	7.0	6.0	6.0	5.0	2.0	2.0	5.0
	採用系列数		8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	遅行指数		75.0	62.5	50.0	37.5	50.0	62.5	87.5	75.0	75.0	62.5	25.0	25.0	62.5
	(参考) 遅行指数[全国]		55.6	50.0	44.4	22.2	33.3	44.4	61.1	22.2	33.3	44.4	50.0	37.5	33.3

18. 累積DI指数グラフ Cumulated Diffusion Indexes



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

(注2)累積指数は、各月のDI指数を次の式のように累積したものである。(累積DI) $_t$ =(累積DI) $_{t-1}$ +(DI $_t$ -50)

19. 景気動向指数の利用の手引き

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標である。

CI（コンポジット・インデックス）は採用系列の変化率を合成・累積することにより、景気変動の大きさやテンポといった量感の把握を目的とし、DI（ディフュージョン・インデックス）は採用系列の変化方向を合成することにより、景気の波及・浸透度合いや景気転換点（景気の山・谷）の判定等に用いることを目的とする。

CI・DI とも、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数、の3指数がある。三重県では、現在 CI に採用している採用系列は DI と共通であり、先行指数 9、一致指数 9、遅行指数 8 の 26 系列で作成している（全国は先行 11、一致 10、遅行 9 の 30 系列）。

（１）CI の概要と利用の仕方

<目的>

CI は景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気変動の大きさやテンポといった量感を測定することを目的とする。

<作成方法>

内閣府経済社会総合研究所の作成方法（「内閣府経済社会総合研究所景気統計部 第 9 次改定後の計算方法」）に準拠している。詳しい計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ内「統計の作成方法」のページ（<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di3.html>）を参照されたい。

ただし、閾値の算出、外れ値の刈り込みにあたって用いるデータの期間は、昭和 60 年 1 月から令和 4 年 12 月としており、一致指数の採用系列の 5%相当分の値を「外れ値」とするようにして算出している。

<利用の仕方>

一般に、一致指数が上昇しているときに景気の拡張局面、低下しているときに後退局面、一致指数の山（谷）の近くに景気の山（谷）が存在するといわれるように、一致指数の数値の変化の大きさが景気の拡張・後退のテンポあらかず。また、その時々量感をグラフなどで視覚的に観察しやすくなっている。ただし、景気が拡張（後退）局面にあるのか、景気の転換点がどこにあるのかなどについては、後述の DI と合わせて判断するのが望ましい。（正確な景気の山・谷（景気基準日付）については、ヒストリカル DI に基づいて設定される。詳細は専用のページ<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/31662002716.htm> を参照されたい。）

また、CI が上昇（低下）しても、その期間が極めて短い場合は景気拡張（後退）とみなすのは適当でなく、景気が拡張から後退もしくはその逆方向に動いたと判断するためには、CI が一定の大きさで変動することが求められる。（詳細は、後述の「12. CI を用いた景気判断の基準」を参照されたい。）さらに、CI は、景気に敏感に反応するという観点から選ばれた指標の変化量を合成したものであり、経済活動を網羅的に把握したものではないことに留意する必要がある。

CI の基調は、一致指数の動きをみることで判断するが、月々の動きについては極端な外れ値の影響は除かれているものの、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値を取ることで月々の動きをならして見るのが望ましい。具体的には、足下の基調変化をあらわす「3 か月後方移動平均」と、基調変化が定着しつつあることをあらわす「7 か月後方移動平均」を加味し、総合的に判断する。

（２）DI の概要と利用の仕方

＜目的＞

DI は景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇（拡張）を示している指標の割合を示すものであり、景気の波及・浸透度合いや景気局面の変化を判定することを目的とする。

また、ヒストリカル DI を用いて景気転換点（景気の山・谷）の判定を行う。

＜作成方法＞

採用系列の各月の値を 3 か月前の値と比較して、増加したときには＋、保ちあいの時には 0、減少したときには－、という変化方向をつけ、先行・一致・遅行の指数ごとに、採用系列数に占める拡張系列数（＋となった数）の割合（％）を DI とする。

$$DI = (\text{拡張系列数} + \text{保ちあい系列数} \times 0.5) / \text{採用系列数} \times 100 \quad (\%)$$

＜利用の仕方＞

一般的に、先行指数は一致指数に数か月先行することから、景気の動きを予知し、遅行指数は一致指数に数か月から半年程度遅行することから、景気の転換点や局面の確認に利用する。

景気の良し悪しを判断するには一応 50％ラインを目安にしているが（上回れば拡張局面、下回れば後退局面）、近年、部門間のばらつきも目立っており、景気局面を判断するには、大半の部門に景気変動が波及している（DI が 100％あるいは 0％に近い）ことを確認することが必要である。

ただし、DI は変化率を合成したものではないので、DI の水準自体の変化は景気変動の大きさないし振幅とは直接的には関係ない。

（３）CI と DI の違い

以上のように、CI が景気の山の高さや谷の深さ、拡張や後退の勢いといった景気の「量感」を示す指数であるのに対し、DI は景気の局面判定に用いる指数である。

CI は景気変動の大きさやテンポを比較する量的な分析に活用され、一方の DI は景気局面や景気転換点を判断する質的な分析に活用されるものとそれぞれは位置づけられることから、両者を相互補完的に利用することで景気変動をよりの確にとらえることができる。

※本手引きは、内閣府経済社会総合研究所が作成した手引きの一部を抜粋、加工して作成したものです。

20. CI を用いた景気の基調判断の基準

- (1) 当月 CI の前月差は一時的な要因に左右され安定しないため、3 か月後方移動平均と 7 か月後方移動平均の前月差を中心に用い、当月の変化方向(前月差の符号)も踏まえ、「基調」を判断する。
- (2) 当月 CI の変化方向(前月差の符号)が「基調」と同方向であることを前提とする。
- (3) 各移動平均の変化方向(前月差の符号)に加え、過去 3 か月間の累積前月差も用いる。

《基調判断の定義と基準》

基調判断	定義	基準
①改善	景気 拡張 の可能性が高いことを示す。	・原則として 3 か月以上連続して、3 か月後方移動平均が上昇。 ・当月の前月差の符号がプラス。
②足踏み	景気 拡張 の動きが 足踏み状態になっている 可能性が高いことを示す。	・3 か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
③ - 1 上方への局面変化	事後的に判定される景気の 谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高い ことを示す。	・7 か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスであり、プラス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がプラス。
③ - 2 下方への局面変化	事後的に判定される景気の 山が、それ以前の数か月にあった可能性が高い ことを示す。	・7 か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
④悪化	景気 後退 の可能性が高いことを示す。	・原則として 3 か月以上連続して、3 か月後方移動平均が下降。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
⑤下げ止まり	景気 後退 の動きが 下げ止まっている 可能性が高いことを示す。	・3 か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスであり、プラス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がプラス。
上記①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を踏襲する。		

※①改善または②足踏みから、④悪化または⑤下げ止まりに移行する場合は、③下方への局面変化を経る。
 なお、①改善または②足踏みから、③下方への局面変化に移行した時点で、既に景気後退局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。

※④悪化または⑤下げ止まりから、①改善または②足踏みに移行する場合は、③上方への局面変化を経る。
 なお、④悪化または⑤下げ止まりから、③上方への局面変化に移行した時点で、既に景気拡張局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。

※①改善または②足踏みとなった後に③上方への局面変化の基準を満たした場合、及び、④悪化または⑤下げ止まりとなった後に③下方への局面変化の基準を満たした場合、「③局面変化」は適用しない。

※特記すべき事項があれば、基調判断に付記する。

※定義の欄の「景気拡張」及び「景気後退」については、すべて暫定的なものとする。正式な景気循環(景気基準日付)については、一致 CI の各採用系列から作られるヒストリカル DI に基づき、景気動向指数研究会での議論を踏まえて、経済社会総合研究所長が設定するものである。

◆ 三重県一致 CI の「振幅」の目安(標準偏差)

3 か月後方移動平均	1.40
7 か月後方移動平均	1.02

※当該基準は、内閣府の判断基準に準じており、三重県一致 CI の「振幅」の目安については県値(昭和 60 年 1 月～令和 7 年 12 月分)を用いて独自に推計しました。